

災害時地震・津波速報

平成 19 年（2007 年）能登半島地震

目 次

1	地震・津波概要	1
2	現地調査	19
3	被害状況	30
4	気象官署のとした措置	32

平成 19 年 4 月 20 日

気 象 庁

この報告書に掲載されている資料は、速報として急ぎとりまとめたものです。後日、内容の一部訂正、追加等を行うことがあります。最終的な震度の情報に関しては、地震・火山月報（防災編）、震源要素の情報に関しては、地震・火山月報（カタログ編）あるいは地震年報をご覧ください。

この報告書で用いた震源データは、気象庁・文部科学省が協力してデータを処理した結果です。この処理には国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び気象庁のデータが用いられています。

また、富山・石川・岐阜・長野県を中心とする総合観測として、歪集中帯大学合同地震観測グループ（北海道大学・弘前大学・東北大学・千葉大学・東京大学地震研究所・名古屋大学・京都大学防災研究所・金沢大学・福井工業高専・九州大学・鹿児島大学）が行っている自然地震観測のデータを利用しています。

このほか、能登半島地震合同観測グループ（東京大学地震研究所、北海道大学、東北大学、名古屋大学、金沢大学、京都大学防災研究所、九州大学、鹿児島大学、防災科学技術研究所、産業技術総合研究所）が行っている自然地震観測のデータを利用しています。

この報告書で用いた震度データは、地方公共団体、独立行政法人防災科学技術研究所及び気象庁の震度計の観測データです。

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

1. 地震・津波概要

（1）概況

平成 19 年 3 月 25 日 09 時 41 分、能登半島沖を震源（深さ 11km）とするマグニチュード（以下Mと記述）6.9（暫定値、以下同様）の地震が発生し、石川県七尾市、輪島市、穴水町で震度 6 強、志賀町、中能登町、能登町で震度 6 弱を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から中国・四国地方にかけて震度 5 強～1 を観測した。

気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から 3.6 秒後に、「石川県の能登地方で震度 5 弱以上が予想される」旨の緊急地震速報を発信し、先行的に利用している機関に提供した。また、緊急地震速報の技術を活用し、地震発生から 2 分後の 09 時 43 分に石川県に「津波注意」の津波注意報を発表した。11 時 13 分に珠洲市長橋（石川県）で 22cm の津波を観測するなどしたが、それ以上大きな津波となる傾向は見られなかったため、津波注意報を 11 時 30 分に解除した。

地震活動は、この地震を本震とする本震－余震型で推移し、余震回数は順調に減少している。4 月 23 日までの最大余震は、25 日 18 時 11 分に発生した M5.3（最大震度 5 弱）及び 26 日 07 時 16 分の M5.3（最大震度 4）の地震である。本震の発震機構は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ成分を持つ逆断層型であった。能登半島周辺では、過去に被害をもたらした M6.0 以上の地震が数回発生しているが、1600 年以降、M7.0 を超える地震は発生していないとみられ、今回の地震が最大規模のものと考えられる。

この地震により石川県を中心に富山県、新潟県、福井県で被害を生じた（死者 1 名、負傷者 336 名、住家全壊 580 棟、住家半壊 1,063 棟など；4 月 18 日 18 時 15 分現在；総務省消防庁災害対策本部による）。

気象庁は地震発生後直ちに気象庁地震起動観測班を現地に派遣した。また、気象庁はこの地震を「平成 19 年（2007 年）能登半島地震」（英語名：The Noto Hanto Earthquake in 2007）と命名した。

（2）震源要素

ア. 本震

2007 年 3 月 25 日 09 時 41 分 能登半島沖 37° 13.2' N 136° 41.1' E 11km M6.9

イ. 余震（最大震度 5 弱以上）

①2007 年 3 月 25 日 18 時 11 分 石川県能登地方 37° 18.2' N 136° 50.3' E 13km M5.3

②2007 年 3 月 26 日 14 時 46 分 能登半島沖 37° 09.9' N 136° 33.1' E 9km M4.8

③2007 年 3 月 28 日 08 時 08 分 石川県能登地方 37° 13.3' N 136° 42.5' E 13km M4.9

（3）緊急地震速報の内容

気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から 3.6 秒後に、「石川県の能登地方で震度 5 弱以上が予想される」旨の緊急地震速報第 1 報を発信し、先行的に利用している機関に提供した（表 1-3-1、図 1-3-1）。この緊急地震速報は、震度 6 強を観測した石川県七尾市、輪島市、穴水町では主要動の到達には間に合わなかったが、震度 6 弱を観測した石川県能登町で主要動が到達する約 5 秒前、震度 5 強を観測した石川県珠洲市では約 7 秒前、震度 5 弱を観測した富山県富山市では約 12 秒前に発信できたことになる（表 1-3-2、図 1-3-2）。

また、気象庁は緊急地震速報の技術を活用し、最初の地震波の検知から 1 分 37 秒後の 09 時 43 分に石川県に「津波注意」の津波注意報を発表した。

表 1-3-1 緊急地震速報の提供状況の詳細

（表中の★印は、2 点以上の観測点のデータを用いて最も早く提供した情報であることを示す）

震源要素等 提供時刻等		地震波検知 からの経過 時間	震 源 要 素				提供から主要動到達までの時間			推定した 最大震度
			北緯	東経	深さ	マグニチュード	輪島市	能登町	珠洲市	
地震 検知時刻	09 時 42 分 04.2 秒									
第 1 報	09 時 42 分 07.8 秒	3.6 秒	37.3°	135.9°	10 km	7.0	—	5 秒	7 秒	※1
★第 2 報	09 時 42 分 09.9 秒	5.7 秒	37.2°	136.7°	10 km	6.1	—	2 秒	4 秒	※2
第 3 報	09 時 42 分 11.1 秒	6.9 秒	37.2°	136.7°	10 km	6.7	—	—	2 秒	※3
第 4 報	09 時 42 分 13.1 秒	8.9 秒	37.2°	136.7°	10 km	6.7	—	—	—	※4
第 5 報	09 時 42 分 15.1 秒	10.9 秒	37.2°	136.7°	10 km	6.6	—	—	—	※5
第 6 報	09 時 42 分 27.1 秒	22.9 秒	37.2°	136.7°	10 km	6.9	—	—	—	※6
第 7 報	09 時 42 分 34.1 秒	29.9 秒	37.2°	136.7°	10 km	7.0	—	—	—	※7
第 8 報	09 時 42 分 42.9 秒	38.7 秒	37.2°	136.7°	30 km	7.0	—	—	—	※8
第 9 報	09 時 42 分 49.1 秒	44.9 秒	37.2°	136.5°	10 km	7.1	—	—	—	※9
第 10 報	09 時 42 分 54.9 秒	50.7 秒	37.3°	136.5°	50 km	7.1	—	—	—	※10
最終報	09 時 43 分 13.2 秒	69.0 秒	37.3°	136.5°	50 km	7.1	—	—	—	※10

- ※1 最大震度 5 弱程度以上 石川県能登
- ※2 最大震度 5 強程度 石川県能登
- ※3 最大震度 6 弱から 6 強程度 石川県能登
最大震度 5 弱から 5 強程度 富山県西部
最大震度 5 弱程度 石川県加賀
最大震度 4 から 5 弱程度 富山県東部
- ※4 最大震度 6 弱から 6 強程度 石川県能登
最大震度 5 弱から 5 強程度 富山県西部
最大震度 5 弱程度 石川県加賀、富山県東部
- ※5 最大震度 6 弱から 6 強程度 石川県能登
最大震度 5 弱程度 富山県西部、石川県加賀
最大震度 4 から 5 弱程度 富山県東部

- ※6 最大震度 6 弱から 6 強程度 石川県能登
 最大震度 5 弱から 5 強程度 富山県西部、石川県加賀
 最大震度 5 弱程度 富山県東部
- ※7 最大震度 6 弱から 6 強程度 石川県能登
 最大震度 5 強程度 富山県西部
 最大震度 5 弱から 5 強程度 石川県加賀、富山県東部
 最大震度 4 から 5 弱程度 福井県嶺北
- ※8 最大震度 5 強から 6 強程度 石川県能登
 最大震度 5 強程度 富山県西部
 最大震度 5 弱から 5 強程度 石川県加賀、富山県東部
 最大震度 4 から 5 弱程度 新潟県上越、福井県嶺北
- ※9 最大震度 6 弱から 6 強程度 石川県能登
 最大震度 5 弱から 5 強程度 富山県西部、石川県加賀
 最大震度 5 弱程度 富山県東部、福井県嶺北
- ※10 最大震度 5 強から 6 弱程度 石川県能登
 最大震度 5 弱から 5 強程度 富山県西部、石川県加賀、富山県東部
 最大震度 5 弱程度 福井県嶺北
 最大震度 4 から 5 弱程度 新潟県上越

図 1 - 3 - 1 推定した震源の位置

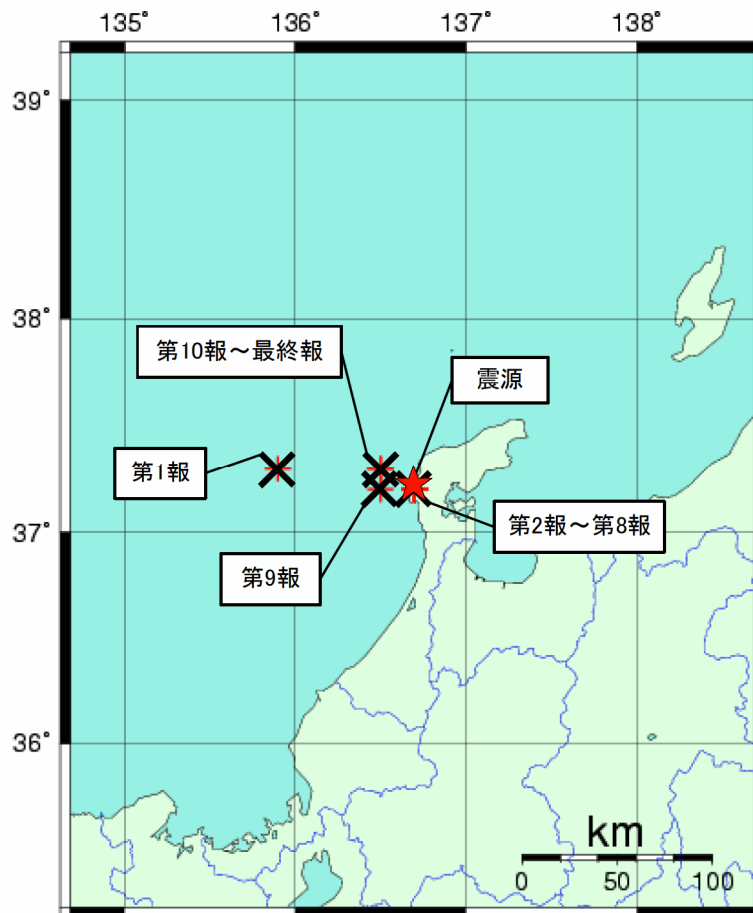


表 1-3-2 主な地点における緊急地震速報の提供から主要動到達までの時間及び観測された震度

地点名	緊急地震速報の提供から主要動到達までの時間		震度
	第 1 報	2 点以上の観測点データを用いた最初の情報	
石川県輪島市	—	—	6 強
石川県能登町	5 秒	2 秒	6 弱
石川県珠洲市	7 秒	4 秒	5 強

注) 時間は、小数点 1 位以下を切り捨て

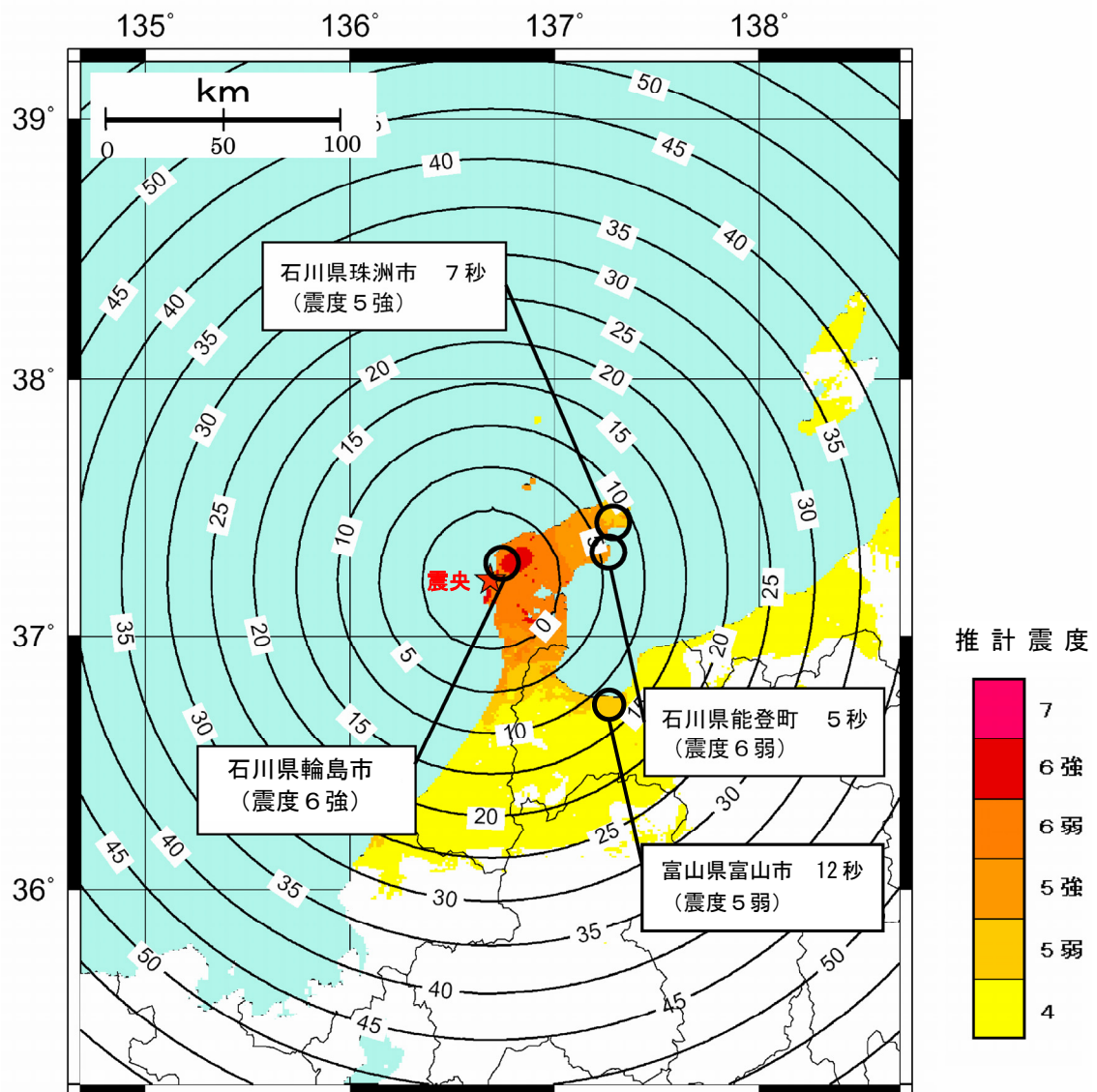


図 1-3-2 緊急地震速報の第 1 報提供から主要動到達までの時間（秒）及び推計震度分布

（4）震度

ア. 各地の震度

本震及び震度 5 弱以上を観測した余震において震度 3 以上を観測した震度観測点のみ記載。*印は、地方公共団体または独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。

本震（2007 年 3 月 25 日 09 時 41 分 能登半島沖 37° 13.2' N 136° 41.1' E 11km M6.9）

- 石川県 震度 6 強：七尾市田鶴浜町*、輪島市鳳至町、輪島市門前町走出*、穴水町大町*
震度 6 弱：輪島市河井町*、志賀町富来領家町、志賀町香能*、志賀町末吉千古*
中能登町末坂*、中能登町能登部下*、能登町宇出津、能登町松波*
震度 5 強：七尾市本府中町、七尾市袖ヶ江町*、珠洲市正院町*
震度 5 弱：洲市大谷町*、羽咋市柳田町、羽咋市旭町*、宝達志水町子浦*、中能登町井田*
能登町柳田*、かほく市浜北*
震度 4：輪島市舳倉島、珠洲市三崎町、金沢市西念、金沢市弥生*、小松市小馬出町
小松市向本折町*、加賀市直下町、加賀市大聖寺南町*、加賀市山中温泉湯の出町*
川北町壺ツ屋*、野々市町三納*、津幡町加賀爪、内灘町鶴ヶ丘*
かほく市宇野気*、白山市別宮町*、白山市白峰*、白山市倉光*
白山市美川浜町*、白山市河内町口直海*、能美市来丸町*
震度 3：白山市鶴来本町*、白山市市原*、白山市女原*
- 新潟県 震度 5 弱：刈羽村割町新田*
震度 4：糸魚川市一の宮、糸魚川市大野*、糸魚川市能生*、上越市大手町、上越市中ノ俣
上越市五智*、上越市木田*、上越市安塚区安塚*、上越市牧区柳島*
上越市柿崎区柿崎*、上越市大潟区土底浜*、上越市頸城区百間町*
上越市吉川区原之町*、上越市中郷区藤沢*、上越市板倉区針*
上越市三和区井ノ口*、妙高市田町*、妙高市栄町*、妙高市関山*
長岡市中之島*、長岡市浦*、長岡市上岩井*、長岡市小国町法坂*
長岡市与板町与板*、長岡市小島谷*、長岡市山古志竹沢*、三条市西裏館*
三条市新堀*、柏崎市西山町池浦*、小千谷市土川*、加茂市幸町*
十日町市松代*、十日町市松之山*、見附市昭和町*、田上町原ヶ崎新田*
新潟市親和町*、燕市秋葉町*、燕市分水桜町*、燕市吉田日之出町*
五泉市太田*、阿賀野市岡山町*、阿賀野市姥ヶ橋*、阿賀町鹿瀬中学校*
新潟秋葉区程島、新潟西蒲区役所、佐渡市相川三丁目、佐渡市岩谷口*
佐渡市千種*、佐渡市両津湊*（注：3 月 30 日廃止の地方公共団体観測点）
佐渡市河原田本町*、佐渡市新穂瓜生屋*
佐渡市畑野*、佐渡市小木町*、佐渡市羽茂本郷*、佐渡市徳和*
- 震度 3：上越市清里区荒牧*、上越市名立区名立大町*、上越市大島区岡*、妙高市関川*
長岡市幸町、長岡市寺泊一里塚*、長岡市千手*、長岡市栃尾大町*
長岡市寺泊上田町*、三条市萩堀*、柏崎市中央町*、柏崎市高柳町岡野町*
小千谷市城内、十日町市千歳町*、十日町市水口沢*、十日町市上山*
出雲崎町米田、出雲崎町川西*、川口町川口*、津南町下船渡*、魚沼市堀之内*
魚沼市今泉*、魚沼市須原*、南魚沼市六日町、南魚沼市塩沢小学校*
南魚沼市浦佐*、南魚沼市塩沢庁舎*、新潟市船戸山*、新発田市乙次*
新発田市中央町*、新発田市稲荷岡*、五泉市村松乙、五泉市愛宕甲*
聖籠町諏訪山*、弥彦村矢作*、神林村今宿*、阿賀野市保田*、阿賀野市山崎*
阿賀町津川*、阿賀町鹿瀬支所*、阿賀町豊川*、新潟北区葛塚*、新潟中央区幸西
新潟中央区関屋*、新潟中央区新潟市役所*、新潟秋葉区新津東町*
新潟西蒲区巻甲*、佐渡市松ヶ崎*、佐渡市相川下戸村*、佐渡市真野新町*
- 富山県 震度 5 弱：富山市新桜町*、富山市婦中町笹倉*、滑川市寺家町*、舟橋村仏生寺*
氷見市加納*、小矢部市水牧*、射水市本町*、射水市戸破*、射水市加茂中部*
震度 4：富山市石坂、富山市八尾町福島、富山市今泉*、富山市上二杉*、富山市花崎*
富山市山田湯*、富山市楡原*、魚津市釈迦堂、魚津市本江*、黒部市新天*

- 黒部市宇奈月町内山＊, 上市町稗田＊, 立山町吉峰, 立山町芦峯寺＊, 立山町米沢＊
 入善町入膳＊, 富山朝日町道下, 富山朝日町境＊, 高岡市伏木, 高岡市広小路＊
 砺波市栄町＊, 砺波市庄川町＊, 小矢部市泉町, 南砺市天神, 南砺市荒木＊
 南砺市利賀村上百瀬＊, 南砺市城端＊, 南砺市下梨＊, 南砺市蛇喰＊, 射水市二口＊
- 福井県 震度 3 : 黒部市宇奈月町浦山＊, 高岡市福岡町＊, 射水市小島＊
 震度 4 : 福井市豊島, 福井市板垣＊, 福井市大手＊, 永平寺町栗住波＊, 越前町西田中＊
 あわら市市姫＊, あわら市国影＊, 福井坂井市三国町中央, 福井坂井市三国町錦＊
 福井坂井市春江町随応寺＊, 福井坂井市坂井町下新庄＊
 震度 3 : 福井市美山町＊, 福井市蒲生町＊, 福井市小羽町＊, 大野市川合＊, 大野市天神町＊
 大野市朝日＊, 勝山市旭町, 永平寺町東古市＊, 永平寺町松岡春日＊
 福井池田町稻荷＊, 越前町江波＊, 越前町織田＊, 越前市高瀬, 越前市村国＊
 越前市粟田部＊, 福井坂井市丸岡町西里丸岡＊, 敦賀市松栄町, 敦賀市中央＊
 小浜市四谷町＊, 小浜市大手町＊, 高浜町宮崎, 福井若狭町中央＊
 福井おおい町本郷＊
- 長野県 震度 4 : 信濃町柏原東裏＊, 飯綱町芋川＊, 諏訪市湖岸通り
 震度 3 : 長野市箱清水, 長野市戸隠＊, 長野市鬼無里＊, 大町市役所, 大町市大町図書館＊
 飯山市飯山福寿町＊, 白馬村北城＊, 小谷村中小谷＊, 木島平村往郷＊
 野沢温泉村豊郷＊, 信州新町新町＊, 小川村高府＊, 中条村中条＊, 栄村北信＊
 千曲市杭瀬下＊, 飯綱町牟礼＊, 松本市丸の内＊, 上田市大手, 上田市役所＊
 岡谷市幸町＊, 諏訪市高島＊, 小諸市小諸消防署＊, 小諸市相生町＊
 塩尻市広丘高出＊, 佐久市臼田＊, 佐久市中込＊, 佐久市甲＊, 軽井沢町追分
 御代田町御代田＊, 立科町芦田＊, 下諏訪町役場＊, 麻績村麻＊, 山形村役場＊
 東御市県＊, 東御市大日向＊, 筑北村西条＊, 飯田市高羽町, 飯田市上郷黒田＊
 箕輪町中箕輪＊, 飯島町飯島, 南箕輪村役場＊, 平谷村役場＊, 根羽村役場＊
 泰阜村役場＊, 豊丘村神稻＊, 王滝村鈴ヶ沢＊, 王滝村役場＊, 木曾町日義＊
 木曾町開田高原西野＊, 木曾町三岳＊
- 岐阜県 震度 4 : 高山市奥飛驒温泉郷栃尾＊, 高山市丹生川町坊方＊, 高山市上宝町本郷＊
 白川村鳩谷＊, 飛驒市河合町元田＊, 飛驒市古川町＊, 飛驒市宮川町＊
 震度 3 : 高山市桐生町, 高山市丹生川町森部, 高山市消防署＊, 高山市清見町＊
 高山市荘川町＊, 高山市一之宮町＊, 高山市久々野町＊, 高山市朝日町＊
 高山市高根町＊, 高山市国府町＊, 飛驒市神岡町殿, 飛驒市神岡町東町＊
 飛驒市河合町角川＊, 下呂市森, 下呂市下呂小学校＊, 下呂市萩原町＊
 下呂市小坂町＊, 下呂市馬瀬＊, 中津川市かやの木町, 中津川市本町＊
 中津川市坂下＊, 中津川市川上＊, 中津川市加子母＊, 中津川市付知町＊
 中津川市山口＊, 瑞浪市上平町＊, 恵那市長島町＊, 恵那市岩村町＊
 恵那市上矢作町＊, 岐阜市柳津町＊, 大垣市丸の内＊, 大垣市墨俣町＊
 羽島市竹鼻町＊, 岐南町八剣＊, 笠松町司町＊, 輪之内町四郷＊, 安八町氷取＊
 大野町大野＊, 瑞穂市別府＊, 瑞穂市宮田＊, 岐阜山県市高木＊, 岐阜山県市大門＊
 本巣市文殊＊, 本巣市根尾＊, 郡上市八幡町島谷, 郡上市白鳥町長滝＊
 郡上市大和町＊, 郡上市白鳥町白鳥＊, 郡上市高鷲町＊, 海津市海津町＊
 海津市平田町＊
- 山形県 震度 3 : 酒田市飛鳥＊, 村山市中央＊, 中山町長崎＊, 西川町大井沢＊, 米沢市駅前
 米沢市林泉寺＊, 米沢市金池＊, 南陽市三間通＊, 山形川西町上小松＊
 山形小国町岩井沢, 山形小国町小国小坂町＊
- 福島県 震度 3 : 喜多方市塩川町＊, 喜多方市高郷町＊, 只見町只見＊, 西会津町野沢
 西会津町登世島＊, 猪苗代町千代田＊, 会津坂下町市中三番甲＊, 湯川村笈川＊
 会津美里町新鶴庁舎＊
- 山梨県 震度 3 : 忍野村忍草＊
 静岡県 震度 3 : 静岡清水区庵原町＊, 牧之原市静波＊, 磐田市福田＊, 磐田市岡＊, 袋井市新屋
 袋井市浅名＊, 新居町浜名＊, 静岡菊川市赤土＊, 浜松中区中央一丁目＊

- 愛知県 震度 3 : 豊橋市東松山町*, 新城市作手高里*, 名古屋千種区日和町, 愛知津島市埋田町*
刈谷市寿町*, 豊田市小原町*, 西尾市寄住町*, 稲沢市稲府町*
稲沢市祖父江町*, 稲沢市平和町*, 知立市弘法町*, 豊明市沓掛町*
日進市蟹甲町*, 東郷町春木*, 七宝町桂*, 甚目寺町甚目寺二伴田*
大治町馬島*, 蟹江町蟹江本町*, 飛島村飛島新田*, 愛知美浜町河和*
愛知三好町三好*, 愛西市稲葉町, 愛西市石田町*, 愛西市江西町*
愛西市諏訪町*, 清須市清洲*, 清須市須ヶ口*, 弥富市神戸*, 弥富市前ヶ須町*
- 三重県 震度 3 : 桑名市長島町松ヶ島*, 木曾岬町西対海地*, 菰野町潤田*, 三重朝日町小向*
いなべ市藤原町市場*
- 滋賀県 震度 3 : 彦根市城町, 彦根市元町*, 長浜市公園町*, 長浜市高田町*, 長浜市落合町*
豊郷町石畑*, 虎姫町五村*, 木之本町木之本*, 西浅井町大浦*
高島市マキノ町*, 高島市朽木市場*, 高島市勝野*, 米原市下多良*
愛荘町安孫子*, 近江八幡市桜宮町, 近江八幡市出町*, 滋賀日野町河原*
竜王町小口*, 野洲市西河原*, 湖南市石部中央西庁舎*, 東近江市五個荘竜田町*
東近江市下中野町*, 東近江市池庄町*, 東近江市市子川原町*
東近江市躰光寺町*
- 京都府 震度 3 : 京丹後市網野町*, 亀岡市安町, 亀岡市余部町*, 大山崎町円明寺*
南丹市八木町八木*
- 大阪府 震度 3 : 大阪此花区春日出北*, 大阪西淀川区千船*, 豊中市曾根南町*, 大東市新町*
- 兵庫県 震度 3 : 豊岡市桜町
- 鳥取県 震度 3 : 鳥取市福部町細川*

余震① (2007 年 3 月 25 日 18 時 11 分 石川県能登地方 37° 18.2' N 136° 50.3' E 13km M5.3)

- 石川県 震度 5 弱 : 輪島市鳳至町, 穴水町大町*
震度 4 : 七尾市田鶴浜町*, 輪島市河井町*, 輪島市門前町走出*
能登町宇出津, 能登町松波*
- 震度 3 : 七尾市本府中町, 七尾市袖ヶ江町*, 輪島市舳倉島, 珠洲市正院町*, 珠洲市大谷町*
羽咋市柳田町, 羽咋市旭町*, 志賀町富来領家町, 志賀町香能*, 志賀町末吉千古*
宝達志水町子浦*, 中能登町末坂*, 中能登町井田*, 中能登町能登部下*
能登町柳田*, 金沢市西念, 小松市小馬出町, かほく市浜北*
- 新潟県 震度 3 : 糸魚川市一の宮, 上越市五智*
- 富山県 震度 3 : 富山市新桜町*, 富山市婦中町笹倉*, 黒部市宇奈月町内山*, 舟橋村仏生寺*
富山朝日町道下, 高岡市伏木, 氷見市加納*, 砺波市庄川町*, 小矢部市水牧*
南砺市井波*, 南砺市蛇喰*, 射水市本町*
- 岐阜県 震度 3 : 飛騨市河合町元田*

余震② (2007 年 3 月 26 日 14 時 46 分 能登半島沖 37° 09.9' N 136° 33.1' E 8.6km M4.8)

- 石川県 震度 5 弱 : 志賀町香能*
震度 4 : 輪島市門前町走出*, 志賀町富来領家町, 穴水町大町*
震度 3 : 七尾市本府中町, 七尾市田鶴浜町*, 輪島市鳳至町, 羽咋市旭町*
志賀町末吉千古*, 宝達志水町子浦*, 中能登町末坂*, 中能登町能登部下*
能登町宇出津, 能登町松波*

余震③ (2007 年 3 月 28 日 08 時 08 分 石川県能登地方 37° 13.3' N 136° 42.5' E 13.3km M4.9)

- 石川県 震度 5 弱 : 輪島市鳳至町
震度 4 : 輪島市門前町走出, 輪島市河井町*, 穴水町大町*
震度 3 : 七尾市袖ヶ江町*, 珠洲市正院町*, 志賀町富来領家町, 志賀町香能*
中能登町末坂*, 中能登町能登部下*, 能登町宇出津, 能登町松波*
加賀市大聖寺南町*

イ. 震度分布図・推計震度分布図

本震の震度分布図と推計震度分布図、及び震度 5 弱以上を観測した余震の震度分布図を示す。

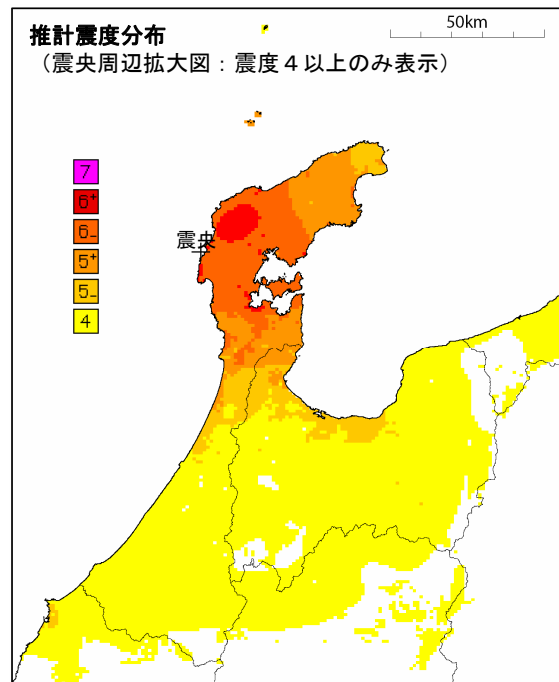
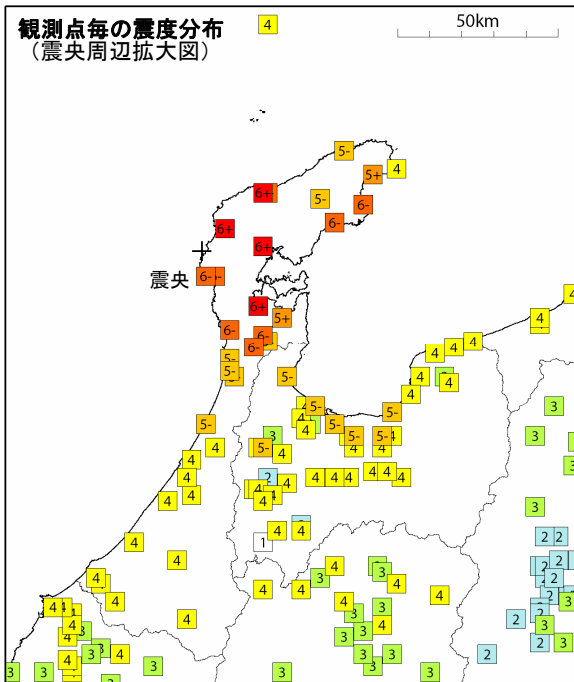
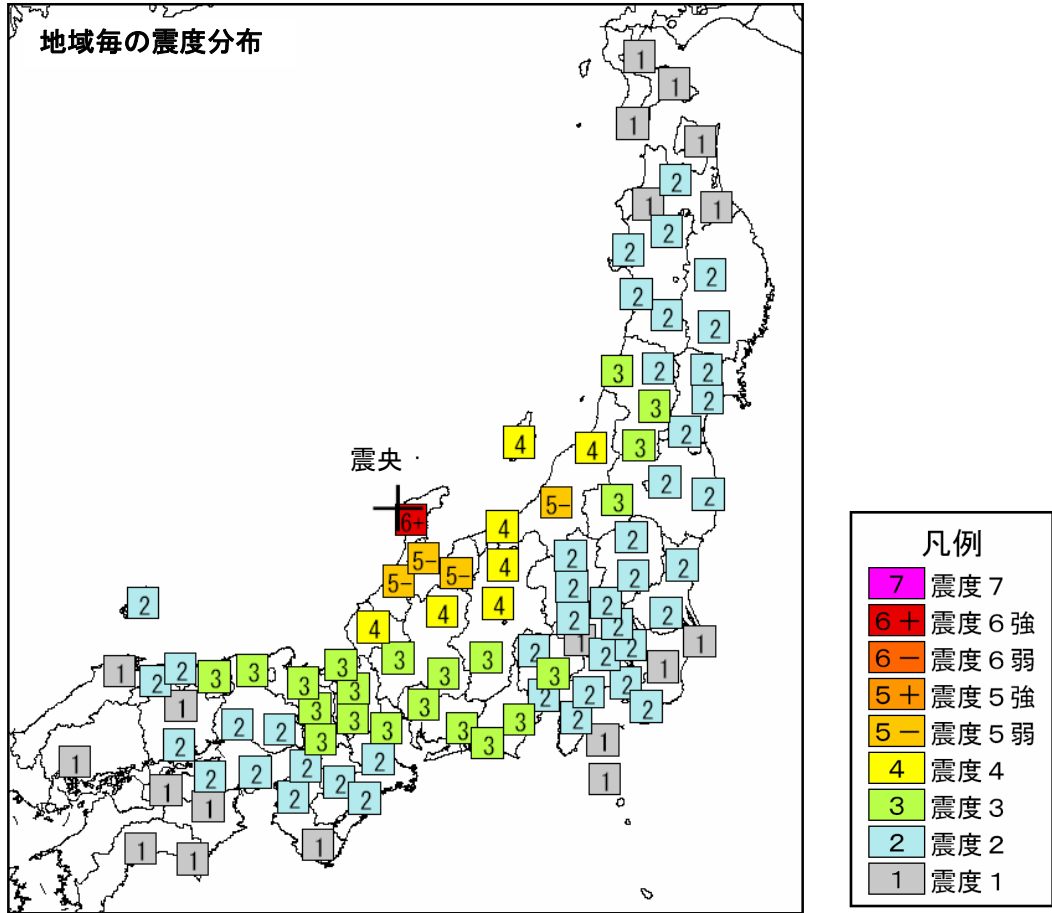


図 1-4-1 3 月 25 日 09 時 41 分に発生した本震 (M6.9、最大震度 6 強) の震度分布

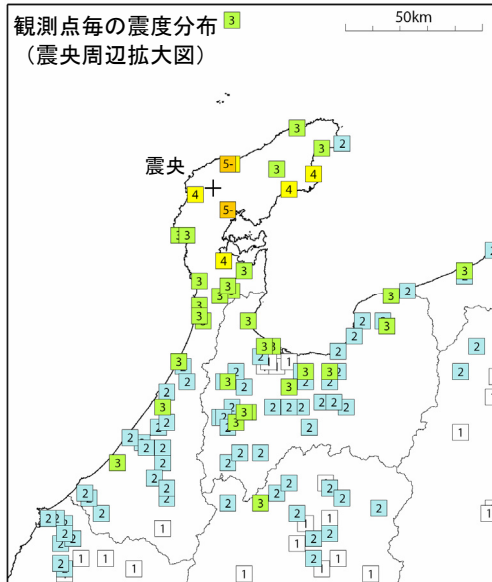
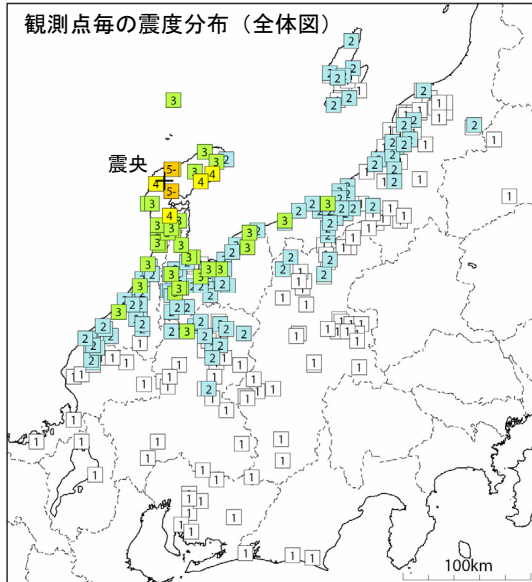
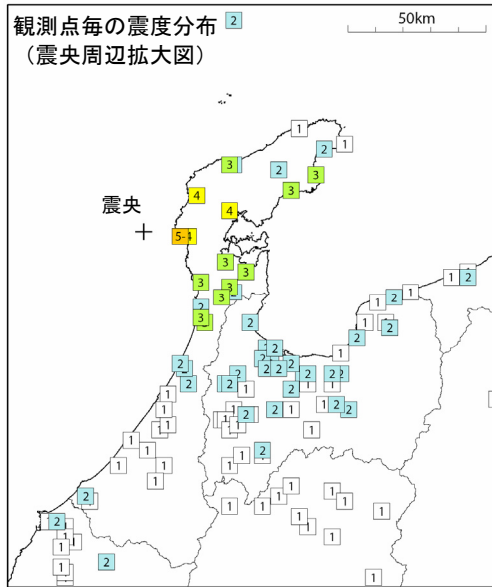
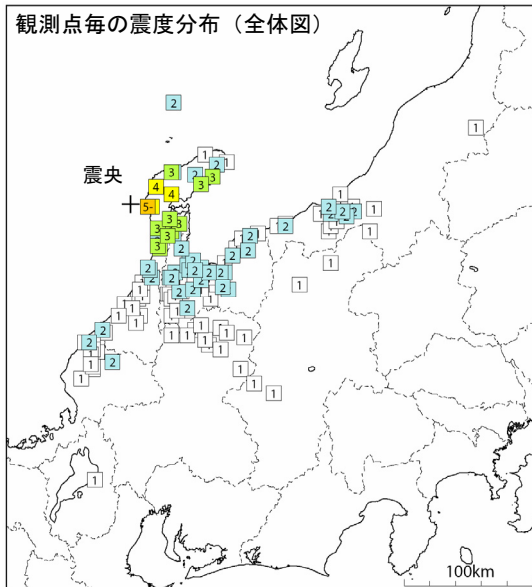


図 1-4-2 3月25日18時11分に発生した余震（M5.3、最大震度5弱）の震度分布



凡例

7	震度 7
6+	震度 6 強
6-	震度 6 弱
5+	震度 5 強
5-	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

1-4-3 3月26日14時46分に発生した余震（M4.8、最大震度5弱）の震度分布

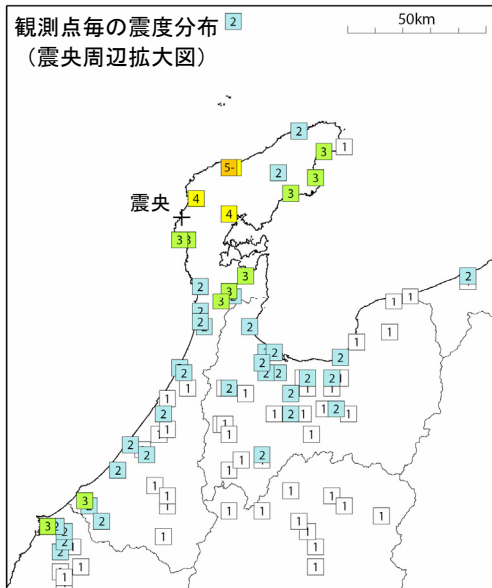
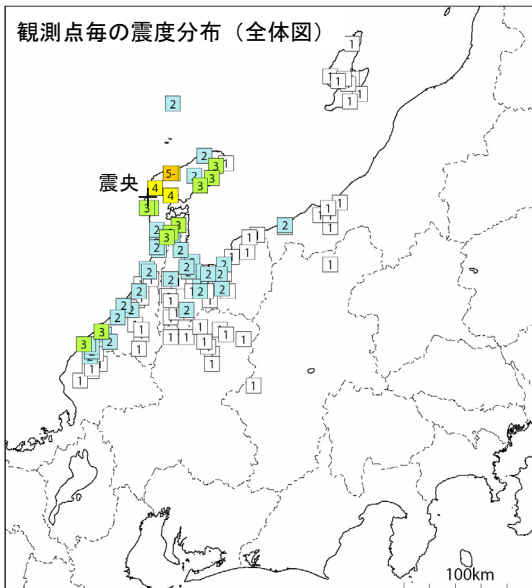


図 1-4-4 3月28日08時08分に発生した余震（M4.9、最大震度5弱）の震度分布

ウ. 計測震度及び最大加速度

本震において震度 5 弱以上を観測した点の、計測震度及び最大加速度を表 1-4-1 に示す。

表 1-4-1 3 月 25 日 09 時 41 分に発生した本震（M6.9：最大震度 6 強）の計測震度及び最大加速度（震度 5 弱以上）

*印は、地方公共団体または独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。最大加速度の各項目について太字で示した値は、各々の項目の最大値を示す。

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度 (gal=cm/s/s)				震央距離 (km)
					合成	南北成分	東西成分	上下成分	
石川県	輪島市	輪島市門前町走出*	6強	6.4	1,303.8	—	—	—	10.3
石川県	穴水町	穴水町大町*	6強	6.3	901.3	472.8	780.3	555.7	19.6
石川県	七尾市	七尾市田鶴浜町*	6強	6.2	745.9	—	—	—	24.4
石川県	輪島市	輪島市鳳至町	6強	6.1	473.7	463.6	438.8	189.7	26.6
石川県	志賀町	志賀町香能*	6弱	5.9	944.9	716.8	848.9	462.1	7.0
石川県	中能登町	中能登町能登部下*	6弱	5.7	351.7	—	—	—	33.3
石川県	志賀町	志賀町富来領家町	6弱	5.6	543.6	276.0	507.2	452.4	9.6
石川県	能登町	能登町宇出津	6弱	5.6	278.4	235.4	147.0	118.1	42.4
石川県	輪島市	輪島市河井町*	6弱	5.5	547.6	519.0	396.0	141.4	27.3
石川県	志賀町	志賀町末吉千古*	6弱	5.5	274.3	—	—	—	25.5
石川県	中能登町	中能登町末坂*	6弱	5.5	330.8	—	—	—	32.5
石川県	能登町	能登町松波*	6弱	5.5	554.7	—	—	—	51.8
石川県	七尾市	七尾市本府中町	5強	5.3	258.4	196.9	256.9	92.0	33.0
石川県	七尾市	七尾市袖ヶ江町*	5強	5.2	220.8	202.6	182.3	167.4	32.3
石川県	珠洲市	珠洲市正院町*	5強	5.1	182.5	173.6	158.5	137.8	58.8
富山県	氷見市	氷見市加納*	5弱	4.9	181.0	160.2	131.8	67.5	47.4
石川県	羽咋市	羽咋市旭町*	5弱	4.9	406.2	229.3	381.1	298.2	37.9
富山県	富山市	富山市新桜町*	5弱	4.8	213.8	194.1	152.2	61.6	75.4
石川県	珠洲市	珠洲市大谷町*	5弱	4.8	180.7	166.1	169.5	81.4	53.3
石川県	中能登町	中能登町井田*	5弱	4.8	220.5	—	—	—	35.5
石川県	能登町	能登町柳田*	5弱	4.8	268.4	—	—	—	39.9
富山県	舟橋村	舟橋村仏生寺*	5弱	4.7	128.1	116.0	126.7	36.7	80.1
富山県	富山市	富山市婦中町笹倉*	5弱	4.6	156.0	135.9	152.8	37.4	75.4
富山県	滑川市	滑川市寺家町*	5弱	4.6	161.8	133.7	131.9	64.1	77.5
富山県	小矢部市	小矢部市水牧*	5弱	4.6	227.0	144.0	186.4	35.7	64.3
富山県	射水市	射水市本町*	5弱	4.6	135.3	102.4	135.2	57.2	60.4
富山県	射水市	射水市加茂中部*	5弱	4.6	155.3	127.9	139.9	71.8	67.7
新潟県	刈羽村	刈羽村割町新田*	5弱	4.5	87.5	49.0	81.7	26.7	172.9
富山県	射水市	射水市戸破*	5弱	4.5	157.2	118.8	127.6	69.5	67.9
石川県	羽咋市	羽咋市柳田町	5弱	4.5	230.4	114.9	220.7	109.6	34.0
石川県	宝達志水町	宝達志水町子浦*	5弱	4.5	186.3	—	—	—	41.4
石川県	かほく市	かほく市浜北*	5弱	4.5	184.8	170.5	171.7	82.5	54.7

工. 地震波形

本震で震度 6 強を観測した輪島市鳳至町と震度 6 弱を観測した志賀町富来領家町及び能登町宇出津における、地震波形とフーリエスペクトル、及び速度応答スペクトルを図 1-4-5 に示す。輪島市鳳至町及び能登町宇出津のフーリエスペクトルおよび速度応答スペクトルの周期 1～2 秒付近の値が大きい。このことは、今回の地震で住家被害が木造家屋に目立ったことと関係がある可能性がある（一般に、木造家屋が壊れ始めると周期 1～2 秒で倒壊しやすいと言われている）。

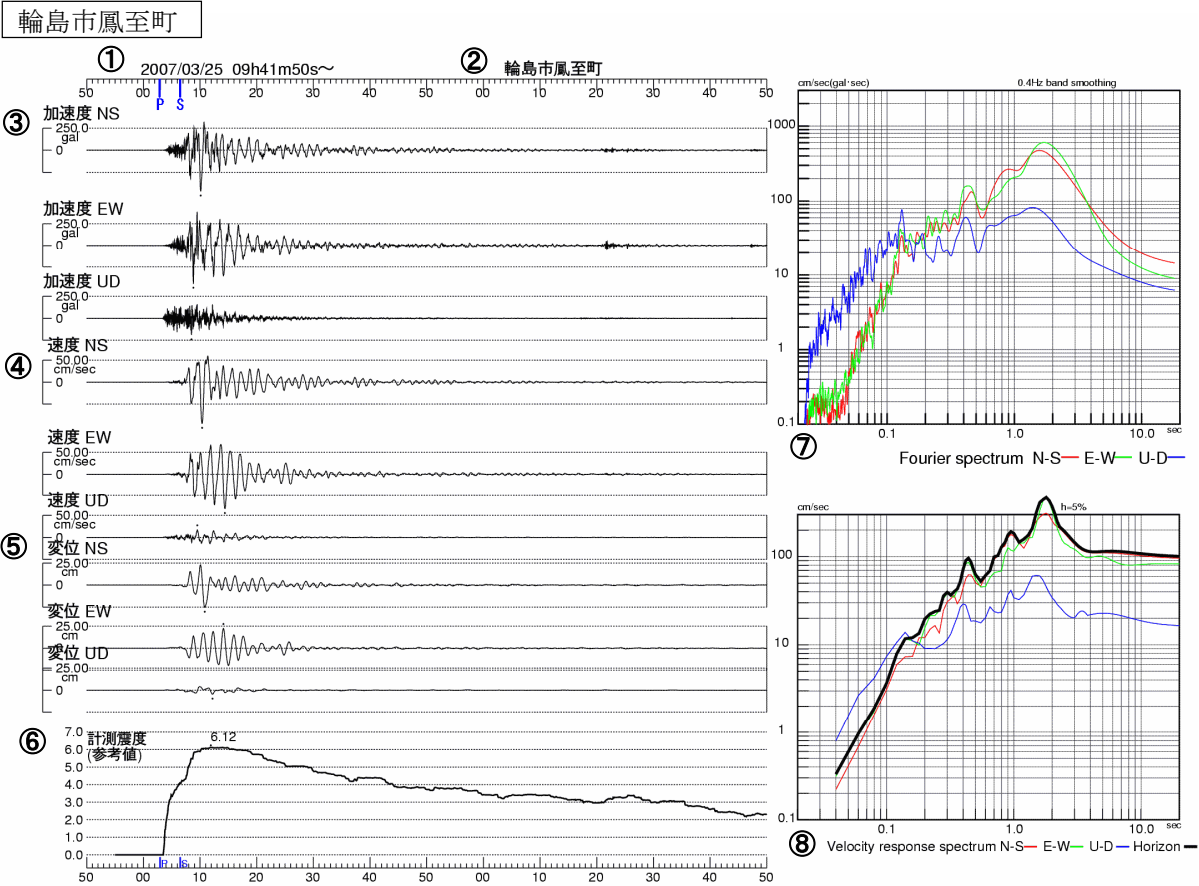


図 1-4-5 観測波形、加速度フーリエスペクトル及び速度応答スペクトル

- ① 観測開始年月日分秒。横軸が時間軸で、「P」「S」は、標準的な P 波、あるいは S 波到達時間を示す。
- ② 観測点名。観測点名は 2007 年 4 月 2 日現在の名称を使用している。
- ③ 加速度波形表示。縦軸は NS（北-南）、EW（東-西）、UD（上-下）方向の振れ幅で、先に書いた方が上側である。3 成分とも同じ縮尺で示す。
- ④ 速度波形表示。速度の算出は、漸化式*1（齊藤，1978）によって算出した。その他は、③の表示と同じ。
- ⑤ 変位波形表示。変位の算出は、漸化式*2（齊藤，1978）によって算出した。その他は、③の表示と同じ。
- ⑥ 加速度波形 5 秒ごとに算出した計測震度（参考値）で、実際の震度算出方法とは異なる。地震情報で発表される震度は、通常、地震動を観測してから 60 秒間の時間幅の加速度波形を用いて計算する。ここで示した計測震度（参考値）は、60 秒間の時間幅で計算した値と 0.1 程度の違いがある。
- ⑦ 加速度波形のフーリエスペクトル。横軸は周期（秒）、縦軸はスペクトルの強さ（単位は gal・sec）で、縦軸・横軸とも対数表示で示す。また、0.4Hz のバンド幅で平滑化を行っている。NS（赤）、EW（緑）、UD（青）の 3 成分それぞれについて表示した。
- ⑧ 速度応答スペクトル。横軸は周期（秒）、縦軸は速度応答値（単位は cm/sec）で、縦軸・横軸とも対数表示で示す。NS（赤）、EW（緑）、UD（青）の 3 成分それぞれと水平合成成分（黒）について表示した。減衰率 5% は標準的な鉄筋コンクリート造りの建物の値である。

*1 速度 $Y(n)$ （周期 5 秒以上をカットする積分漸化式処理）は、加速度を $X(n)$ とすると以下のように求めている。

$$Y(n) = G * \{B_0 * X(n) + B_1 * X(n-1) + B_2 * X(n-2) + B_3 * X(n-3)\} - \{A_1 * Y(n-1) + A_2 * Y(n-2) + A_3 * Y(n-3)\}$$

ここで、 $G=0.004937561699$, $A_1=-2.974867761716$, $A_2=+2.950050339269$, $A_3=-0.975180618018$,

$$B_0=+1.0, B_1=-1.0, B_2=-1.0, B_3=+1.0$$

*2 変位 $Z(n)$ は変位 [気象庁 1 倍強震計 (固有周期 6 秒, 減衰定数 0.55)] は、加速度を $X(n)$ とすると以下のように求めている。

$$Z(n) = H * \{D_0 * X(n) + D_1 * X(n-1) + D_2 * X(n-2)\} - \{C_1 * Z(n-1) + C_2 * Z(n-2)\}$$

ここで、 $H=0.0000248691025$, $C_1=-1.9889474$, $C_2=+0.9895828$, $D_0=+1.0$, $D_1=+2.0$, $D_2=+1.0$

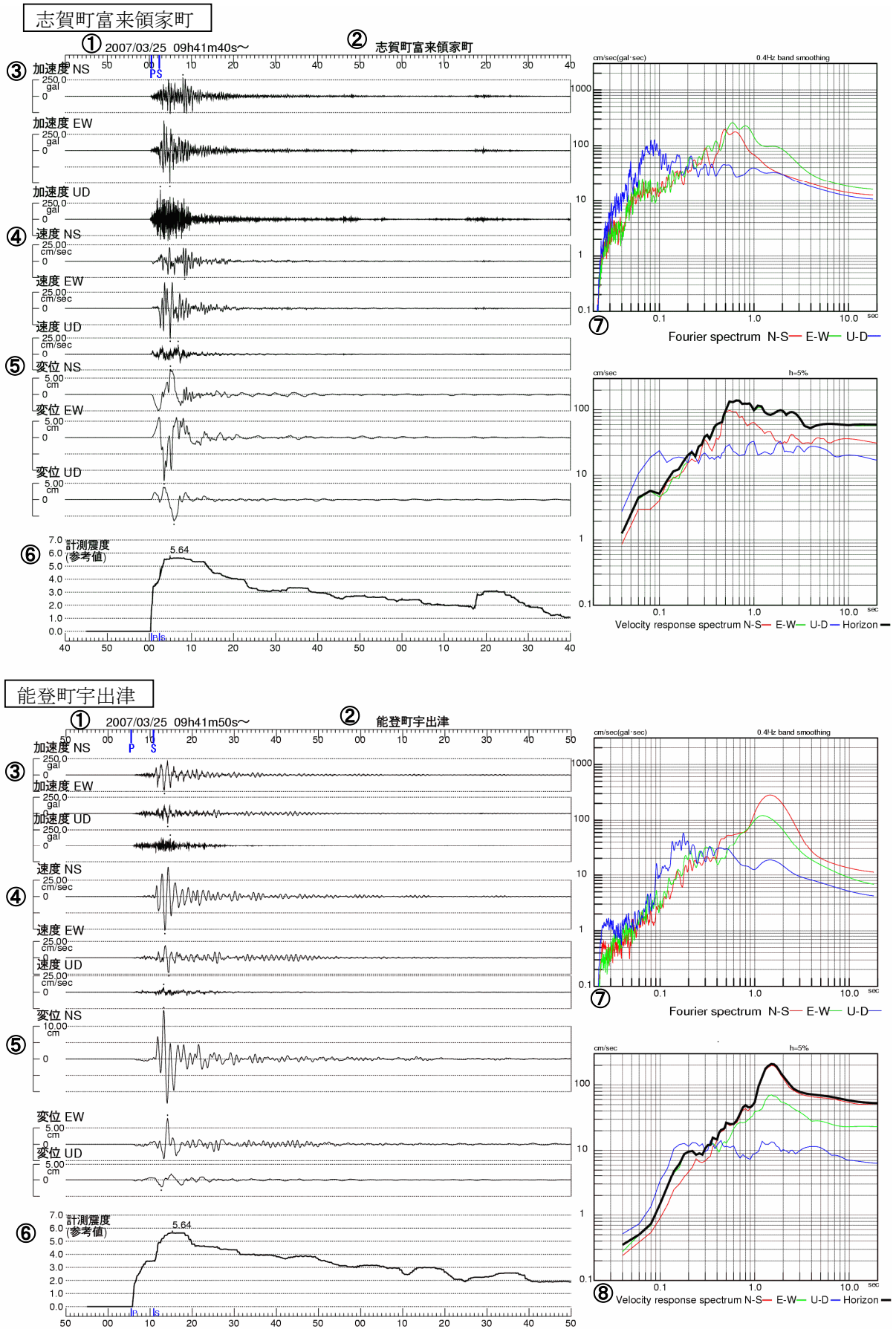


図 1-4-5 (その 2) 観測波形、加速度フーリエスペクトル及び速度応答スペクトル

(5) 地震活動

ア. 本震及び余震の状況

2007年3月25日09時41分に能登半島沖の深さ11kmでM6.9(最大震度6強)の地震が発生した。地震活動は本震-余震型で推移している。余震は北東-南西方向に約40kmにわたって分布しており、南東側に傾斜する面上で発生している。4月9日までの最大の余震は、25日18時11分(最大震度5弱)と、26日7時16分(最大震度4)に発生したM5.3の地震である。25日18時11分の余震は余震域の東端付近で発生し、活動はすぐに終息した。26日7時16分の余震は余震域の西端付近で発生し、その後しばらく活動が続いた。4月初めには、さらに西側の領域で活動が一時活発となった。なお、余震活動全体としては、徐々に減衰している。

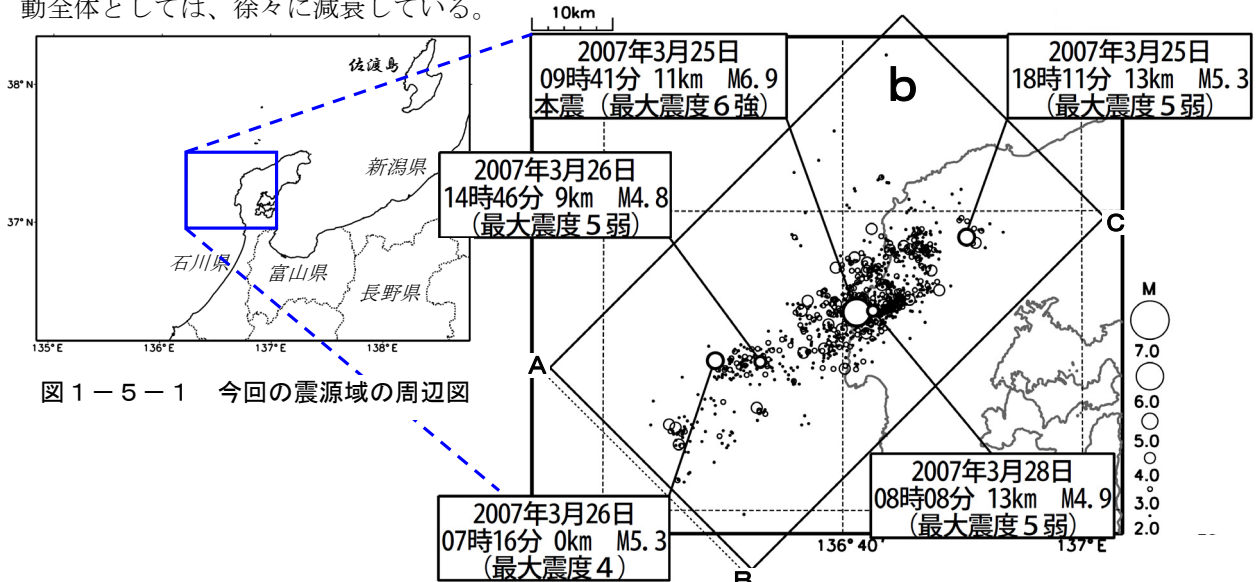


図 1-5-1 今回の震源域の周辺図

図 1-5-2 震央分布図 (領域 a 内拡大図)

2007年3月25日~4月9日の期間で、 $M \geq 2.0$ 、深さ25km以浅の地震を表示している。

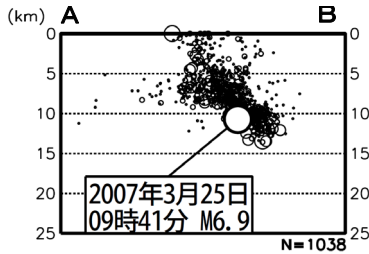


図 1-5-3 領域 b 内の断面図 (A-B 投影)

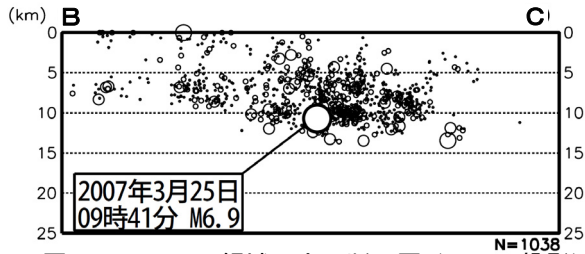


図 1-5-4 領域 b 内の断面図 (B-C 投影)

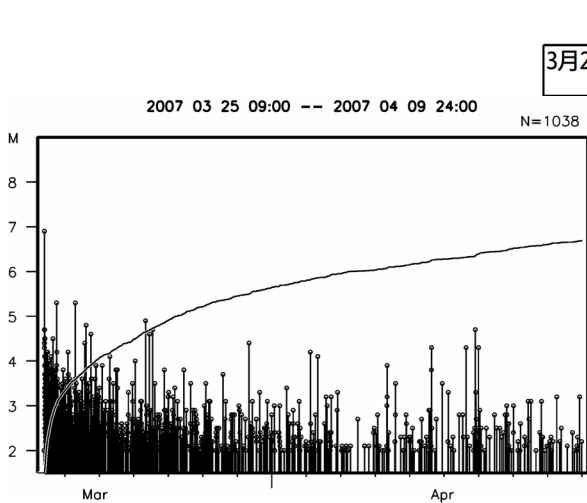


図 1-5-5 領域 b 内の M-T 図、回数積算図

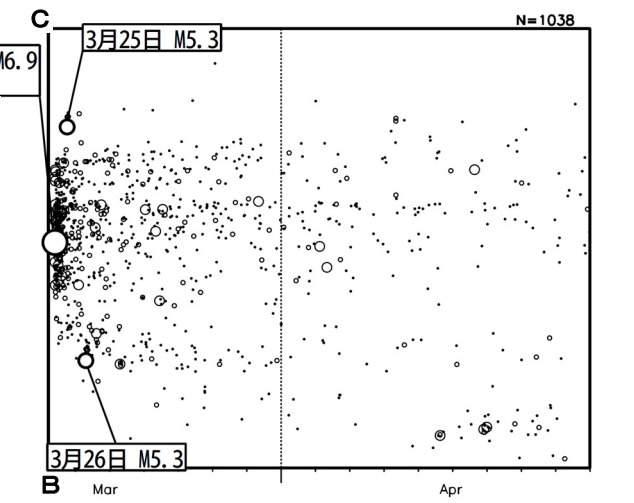


図 1-5-6 領域 b 内の時空間分布図 (B-C 投影)

イ. 発震機構

本震は、西北西－東南東方向に圧力軸を持ち、横ずれ成分を含む逆断層型であった。余震の発震機構解は、総じて北西－南東方向に圧力軸を持つ型が主であるが、逆断層・横ずれ断層型が混在している。

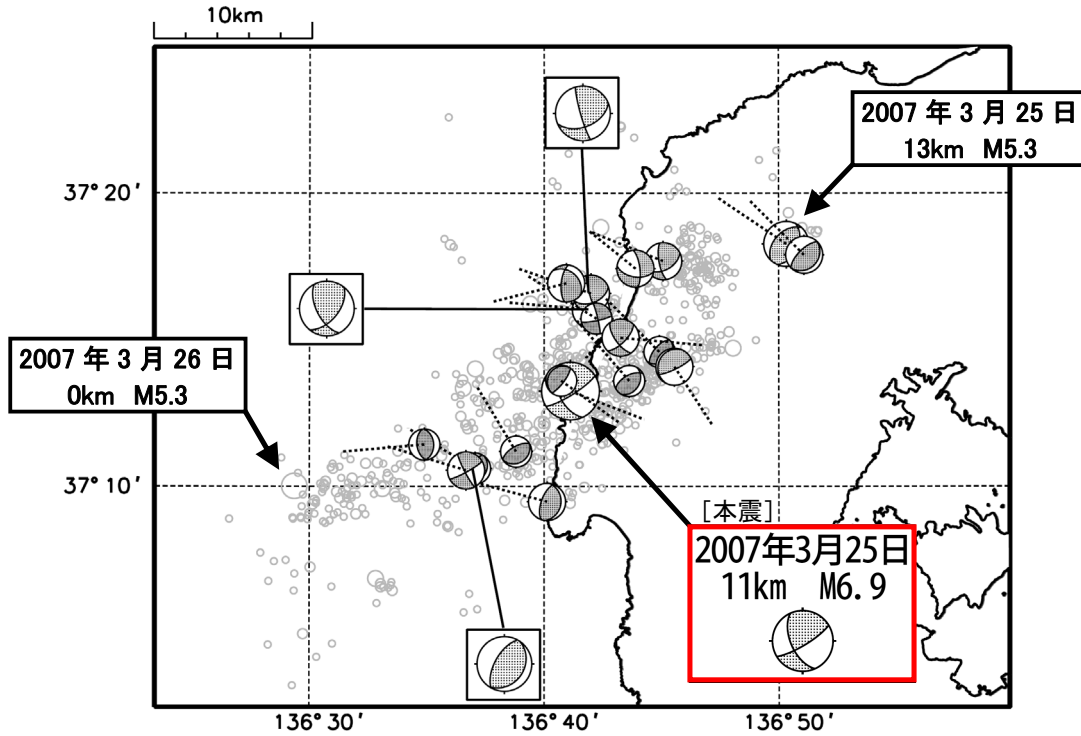


図 1-5-7 発震機構分布

2007 年 3 月 25 日～31 日の期間の地震で、M3.0 以上、深さ 25km 以浅の地震を表示している。背景に示した薄い○は、同期間に発生した M2.0 以上の地震の震央分布である。発震機構解は下半球投影であり、解から伸びる破線は圧力軸の方向を示す。

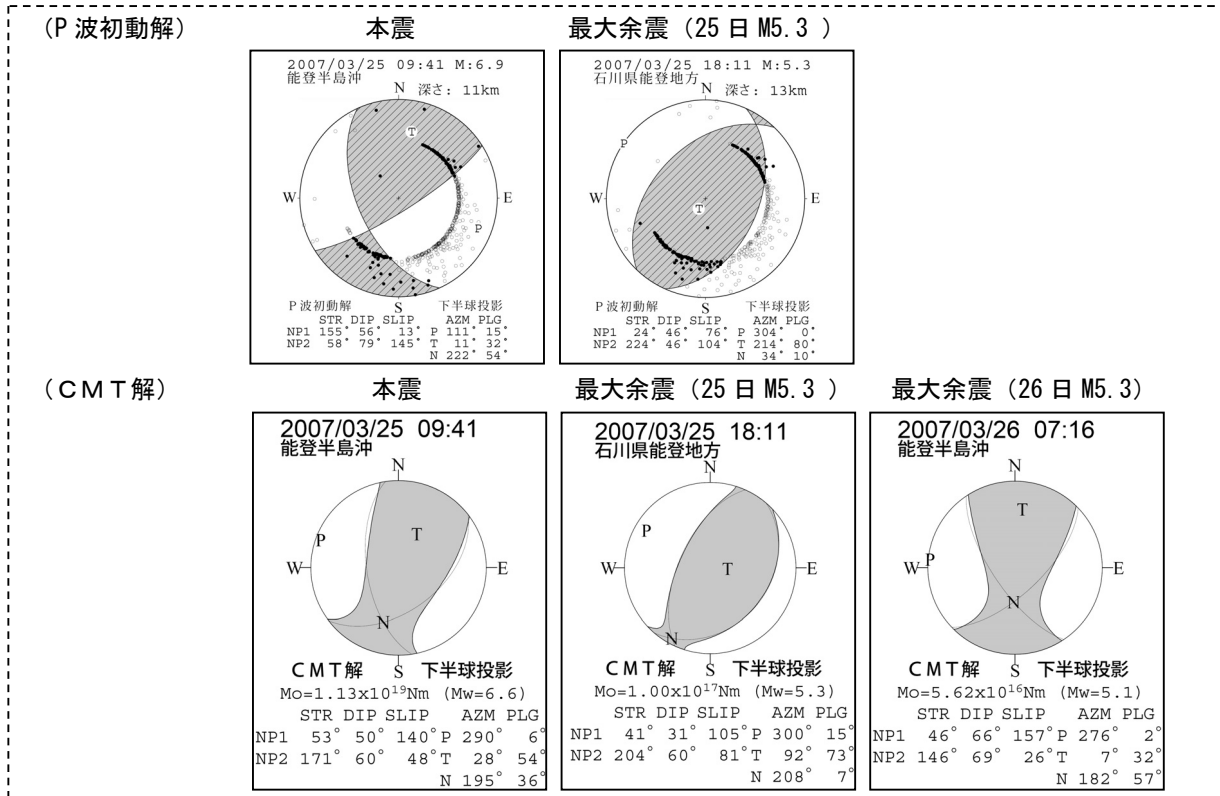


図 1-5-8 主な発震機構

ウ. 過去の主な地震活動

能登半島周辺では、1729 年 8 月 1 日に M6.6～7 の地震、1993 年 2 月 7 日に M6.6 の地震が発生するなど、被害をもたらした M6.0 以上の地震が数回発生しているが、歴史資料等によると 1600 年以降、M7.0 を超える地震は発生しておらず、今回の地震が最大規模と見られる。

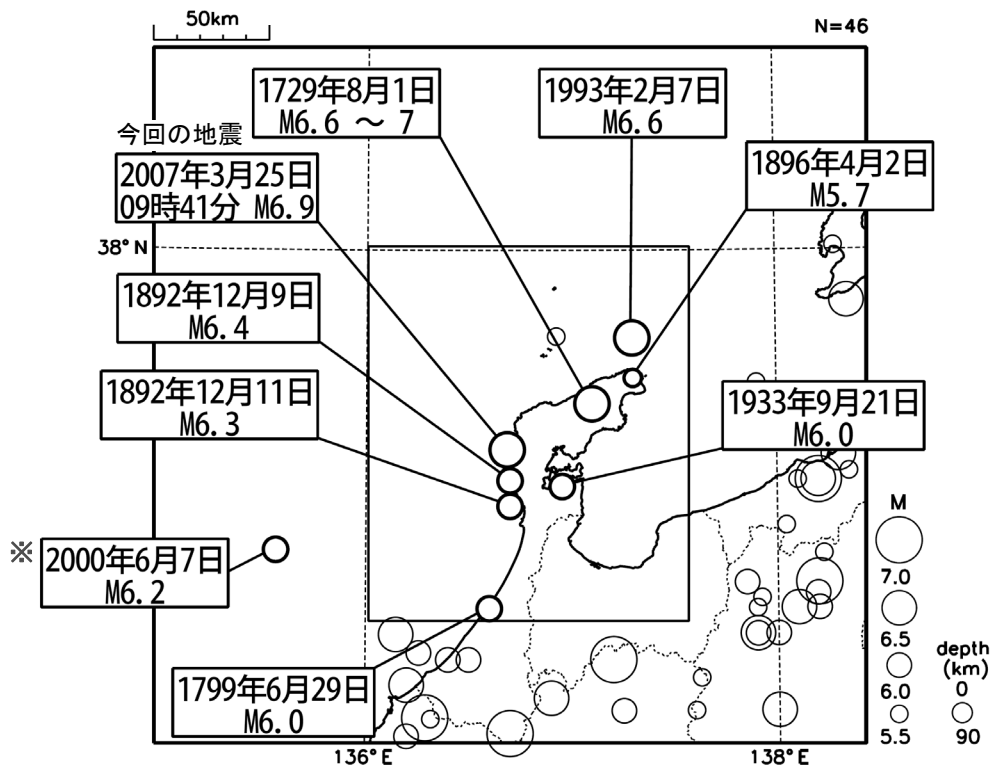


図 1-5-9 震央分布図

1600 年 1 月 1 日～2007 年 3 月 31 日の期間で、M \geq 5.5、深さ 90km 以浅の地震を表示している。矩形内で被害の記録がある地震、および 2000 年 6 月 7 日の M6.2 の地震を吹き出しで示した。

表 1-5-1 図 1-5-9 中の矩形内の地震により、石川県で生じた主な被害

年月日	M	主な被害
1729. 8. 1	6.6～7	珠洲郡、鳳至郡で死者 5、家屋全壊・同損壊791、輪島村で家屋全壊28。能登半島先端で被害が大きい。
1799. 6. 29	6.0	金沢城下で家屋全壊26、能美・石川・河北郡で家屋全壊964、死者は全体で21
1892. 12. 9	6.4	羽咋郡高浜町・火打谷村で家屋破損あり。堀松村末吉で、死者 1、負傷者 5、家屋全壊 2 (12月11日にも同程度の地震あり)
1933. 9. 21	6.0	死者 3、負傷者55、住家全壊 2
1993. 2. 7	6.6	負傷者30 (重傷 1、軽傷29 [うち 1 人は新潟県])

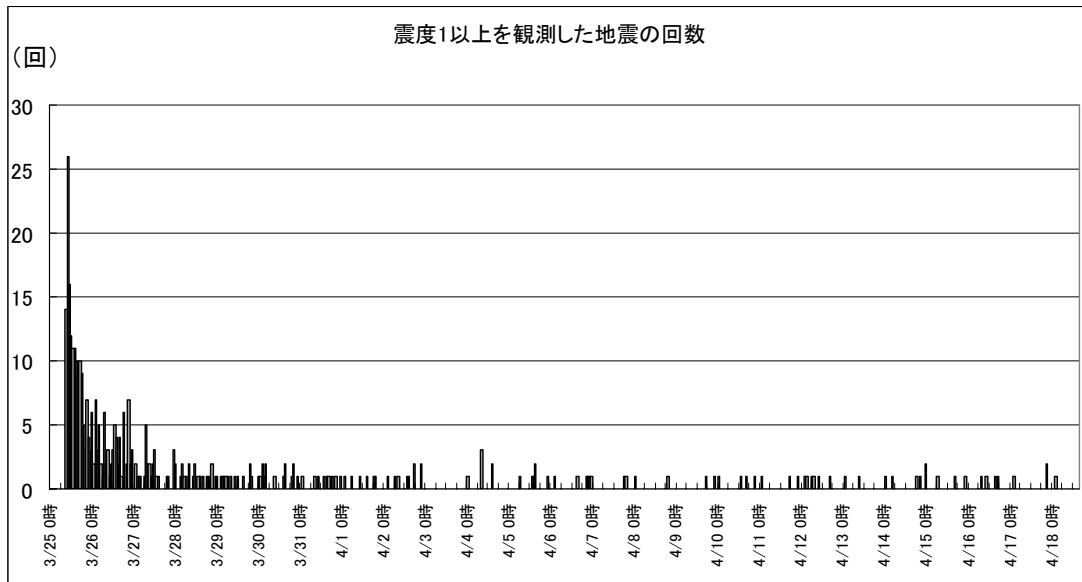
「日本の地震活動」(1997) 地震調査委員会 に加筆

※ なお、最近では 2000 年 6 月 7 日の石川県西方沖の地震で負傷者 3 人の被害(総務省消防庁による)があった。

表 1-5-1 震度 1 以上を観測した地震の日別回数表（上）と 1 時間毎の回数グラフ（下）
（2007 年 3 月 25 日 09 時 41 分～4 月 17 日 24 時）

期 間	最大震度別回数										震度 1 以上を 観測した地震	
	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	回数	累計	
3/25 09:00-24:00	92	39	15	2	1	0	0	1	0	150	150	
3/26	54	17	5	2	1	0	0	0	0	79	229	
3/27	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	257	
3/28	13	2	3	1	1	0	0	0	0	20	277	
3/29	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13	290	
3/30	14	1	0	0	0	0	0	0	0	15	305	
3/31	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9	314	
4/ 1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	320	
4/ 2	5	2	2	0	0	0	0	0	0	9	329	
4/ 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	329	
4/ 4	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6	335	
4/ 5	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	341	
4/ 6	3	0	2	1	0	0	0	0	0	6	347	
4/ 7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	349	
4/ 8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	351	
4/ 9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	353	
4/10	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	357	
4/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	360	
4/12	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	366	
4/13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	368	
4/14	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6	374	
4/15	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	377	
4/16	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	381	
4/17	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	384	
総計	259	82	33	6	3	0	0	1	0	384	384	

※この回数には本震を含む



エ. 余震の見通しの発表状況

3月26日(月)報道発表資料

余震活動は本震-余震型で推移しており、徐々に減衰してきていますが、今後数日間程度は、震度5強、ところによっては震度6弱の揺れとなる余震が発生するおそれがあります。余震に十分注意して下さい。また、壊れかけた建物等の倒壊のおそれがありますので、復旧作業に携わる方は十分注意してください。

参考：余震発生確率 3月26日10時から3日間以内 M6.0以上：10%， M5.0以上：70%
 3月29日10時から3日間以内 M6.0以上：10%未満， M5.0以上：40%
 M6.0： 震度5強、ところによって震度6弱程度になると予想される
 M5.0： ところによって震度5弱程度になると予想される

3月29日(木)報道発表資料

本震後、余震活動は徐々に減衰しています。震度5強以上の余震が発生する可能性は小さくなっていると見られますが、今後1ヶ月程度は震度5弱程度の揺れとなる余震が発生するおそれがあります。壊れかけた建物等の倒壊のおそれがありますので、復旧作業に携わる方は十分注意してください。また、地震の揺れが大きかった地域では、降雨や余震活動により土砂災害等が発生するおそれもありますので注意が必要です。

参考：余震発生確率 3月29日10時から3日間以内 M6.0以上：10%未満， M5.0以上：40%
 4月1日10時から3日間以内 M6.0以上：10%未満， M5.0以上：30%

4月1日(日)(以降、気象庁HP上で更新し、報道各社にFAXで配布)

本震後、余震活動は徐々に減衰しています。震度5強以上の余震が発生する可能性は小さくなっていると見られますが、今後1ヶ月程度は震度5弱程度の揺れとなる余震が発生するおそれがあります。復旧作業に携わる方は(以下、前回と同じ)。

参考：余震発生確率 4月1日10時から3日間以内 M5.0以上：20%
 4月4日10時から3日間以内 M5.0以上：10%
 4月7日10時から3日間以内 M5.0以上：10%

4月4日(水)

その後も余震活動は減衰していますが、今後1～2週間程度は震度5弱程度の揺れとなる余震が発生するおそれがあります。復旧作業に携わる方は(以下、前回と同じ)。

参考：余震発生確率 4月4日10時から3日間以内 M5.0以上：10%
 4月7日10時から3日間以内 M5.0以上：10%
 4月10日10時から3日間以内 M5.0以上：10%未満

4月9日(月)

その後も余震活動は減衰していますが、今後1週間程度は、震度5弱程度の揺れとなる余震が発生するおそれがあります。復旧作業に携わる方は(以下、前回と同じ)。

参考：余震発生確率 4月9日10時から3日間以内 M5.0以上：10%
 4月12日10時から3日間以内 M5.0以上：10%未満
 4月15日10時から3日間以内 M5.0以上：10%未満

4月11日(水)(定例の地震調査委員会による評価発表にあわせて更新)

余震活動は減衰してきており、ところにより震度5弱程度の揺れとなる余震の可能性は小さくなっています。震度1以上となる余震は、4月下旬ころには概ね1日に1回程度にまで少なくなると見られます。なお、地震の揺れが大きかった地域では、降雨により土砂災害等が発生するおそれもありますので注意が必要です。

参考：余震発生確率 4月11日17時から3日間以内 M5.0以上：10%未満
 (震度5弱程度の揺れとなる余震の可能性が小さくなったため、4月11日にて更新を終了した。)

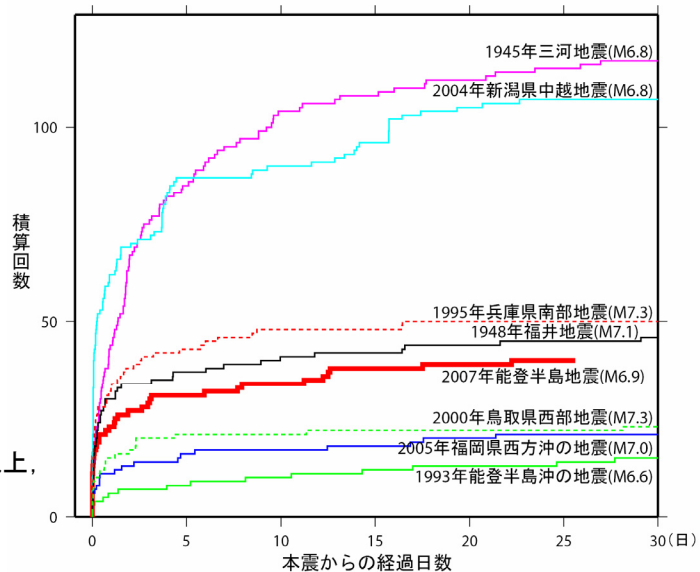


図 1-5-10
 余震活動の回数比較 (M4以上、
 平成 19 年 4 月 19 日現在)

(6) 津波の状況

今回の本震(M6.9)により、石川県の沿岸で微弱な津波を観測した。検潮儀により観測された津波の波形を図1-6-1に示し、観測値を表1-6-1に示す。最も高い津波が観測されたのは、^{すずしながはし}珠洲市長橋の22cmであった。

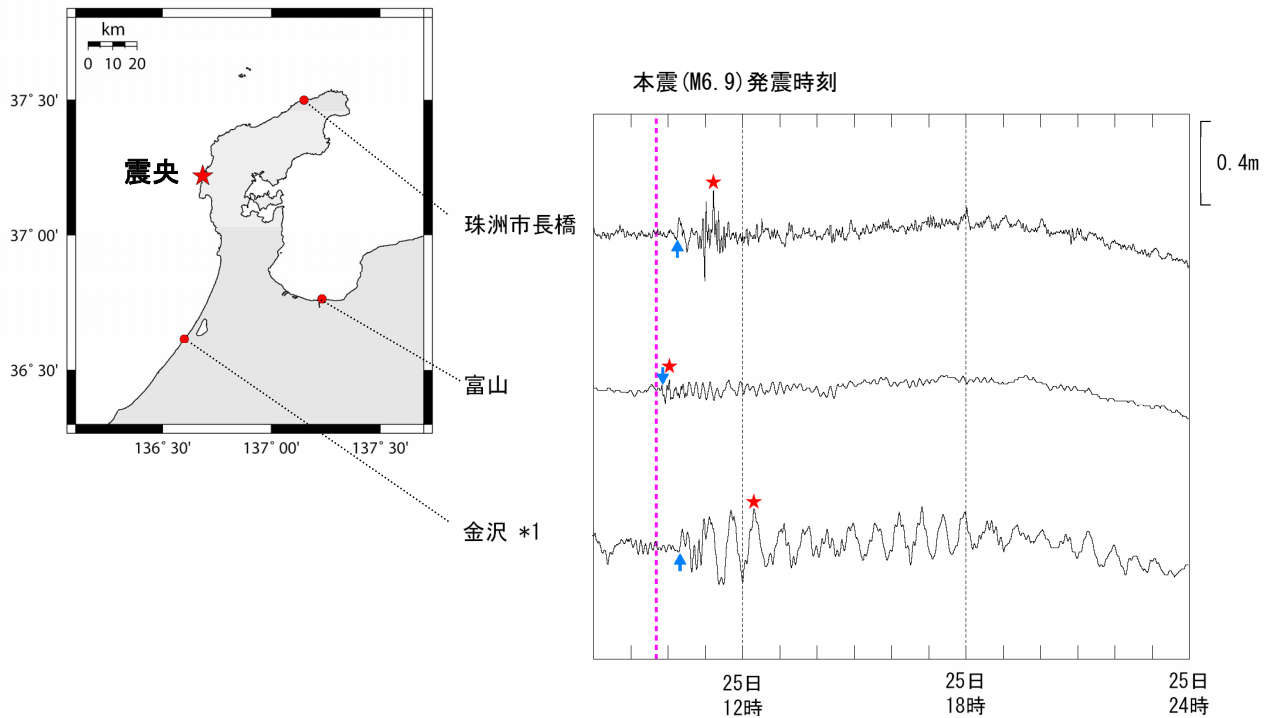


図1-6-1 検潮所の位置(左図)と検潮所で観測した津波の波形(右図)
 右図において、点線は本震の発生時刻、↑は第一波の到達時刻、★印は最大の高さの発現時刻を示す。

表1-6-1 今回の地震に伴って観測した津波の観測値

観測点名	第一波		最大の高さ	
	到達時刻	高さ(cm)	発現時刻	高さ(cm)
珠洲市長橋	10時15分	9	11時13分	22
金沢 *	10時21分	8	12時21分	18
富山	09時51分	-7	10時02分	6

今回の地震によって、津波が観測された検潮所における観測値を示している。

*の金沢観測点は国土交通省北陸地方整備局の所属である。

なお、富山の検潮記録については、第一波が地震発生直後に発現していることから、能登半島西方沖の津波波源から能登半島の北側を回って富山湾に達したものではない。富山で観測された海面変動は、地震による通常の津波発生とは異なるメカニズムにより富山湾内で発生したものである可能性がある。

また、表中の値は暫定値であり、後日変更される場合がある。

2. 現地調査

(1) 概要

気象庁は、震度 6 弱以上を観測した 11 箇所の震度観測点から半径約 200m 内（以下「地震観測点の近傍」という）の被害調査と震度計の設置環境の確認を目的として、地震発生後直ちに地震機動観測班を現地に派遣し、東京管区气象台、金沢地方气象台及び輪島測候所と合同で現地調査を実施した。その結果、震度 6 強を観測した震度観測点の近傍では、古い木造家屋や土蔵の全壊等が多く見られた。震度 6 弱を観測した震度観測点の近傍では、屋根瓦の滑落、ガラスの破損等はみられたものの大きな被害は見られなかった。また、地面のひび割れ等が見られるなど正確な震度観測が出来なくなる恐れのある 2 箇所の観測点（輪島市門前町走出、七尾市田鶴浜町）については臨時の震度計を設置し、輪島市門前町走出については、3 月 27 日 12 時より、七尾市田鶴浜町については 3 月 28 日 21 時より運用を開始した。

ア. 現地調査実施日及び実施官署

平成 19 年 3 月 25 日（日）～3 月 29 日（木）

気象庁地震火山部地震津波監視課	2 名
気象庁地震火山部火山課火山監視・情報センター	1 名
東京管区气象台総務部業務課	1 名
金沢地方气象台防災業務課	3 名
金沢地方气象台技術課	2 名
輪島測候所技術課	3 名
輪島測候所高層課	4 名

イ. 現地調査内容

- ・震度 6 弱以上を観測した震度観測点から半径約 200m 内の建物、塀、墓石等の被害調査
- ・適切な震度観測環境が保たれているかどうかを確認するため震度計台の傾き、ひび割れ等の環境調査

ウ. 現地調査の日程

3 月 25 日（日）

本庁 ⇒ 金沢市

3 月 26 日（月）

金沢地方气象台（金沢地方气象台調査班と合流）⇒ 輪島測候所（輪島測候所調査班と合流し 4 班に分かれて現地調査を実施）

(A 班)

輪島測候所 ⇒ 輪島市門前町（震度計設置環境調査）⇒ 穴水町大町（震度計設置環境調査及び震度観測点の近傍調査）⇒ 輪島測候所

(B 班)

輪島測候所 ⇒ 輪島市門前町（臨時震度計設置）⇒ 輪島測候所

(C 班)

輪島測候所 ⇒ 輪島市門前町（震度観測点の近傍調査）⇒ 志賀町香能（震度計設置環境調査及び震度観測点の近傍調査）⇒ 志賀町富来領家町（震度計設置環境調査）⇒ 輪島測候所

(D 班)

輪島測候所 ⇒ 輪島測候所の近傍調査 ⇒ 輪島市河井町（震度観測点の近傍調査）⇒ 輪島測候所

3 月 27 日（火）

(A 班)

輪島測候所 ⇒ 志賀町富来領家町（震度観測点の近傍調査）⇒ 志賀町末吉千古（震度計設置環境調査）⇒ 金沢地方气象台

(B 班)

輪島測候所 ⇒ 七尾市田鶴浜町 (震度計設置環境調査及び震度観測点の近傍調査)
⇒ 中能登町末坂 (震度計設置環境調査) ⇒ 中能登町能登部下 (震度計設置環境調査) ⇒
金沢地方気象台

(C 班)

輪島測候所 ⇒ 能都町宇出津 (震度計設置環境調査及び震度観測点の近傍調査) ⇒ 輪島測候
所

3 月 28 日 (水)

(A 班)

金沢地方気象台 ⇒ 七尾市田鶴浜町 (臨時震度計設置) ⇒ 金沢地方気象台

(B 班)

金沢地方気象台 ⇒ 中能登町能登部下 (震度観測点の近傍調査) ⇒ 中能登町末坂 (震度観測
点の近傍調査) ⇒ 志賀町末吉千古 (震度観測点の近傍調査) ⇒ 金沢地方気象台

3 月 29 日 (木)

金沢地方気象台 ⇒ 本庁

(2) 震度計周辺の被害状況と設置環境調査結果

震度 6 弱以上を観測した 11 箇所の震度観測点(図 2-1 参照)の近傍の被害状況調査及び震度計の設置環境調査を行った。震度 6 強を観測した震度観測点の近傍では、古い木造家屋や土蔵の全壊等が多く見られた。震度 6 弱を観測した震度観測点の近傍では、屋根瓦および窓ガラスの破損等はみられたものの大きな被害は見られなかった。また、今回の地震により震度計環境の悪化が見られた観測点は 2 箇所で、このうち、輪島市門前走出設置の震度計は震度計周辺の地面のひび割れ、七尾市田鶴浜町設置の震度計では、液状化により震度計台が傾いていることを確認した。これらの震度計については、今後、正常な震度が観測できなくなる恐れがあると判断し、臨時に震度計を設置した。その他の震度計については、観測に障害となるような設置環境の変化は見られなかった。

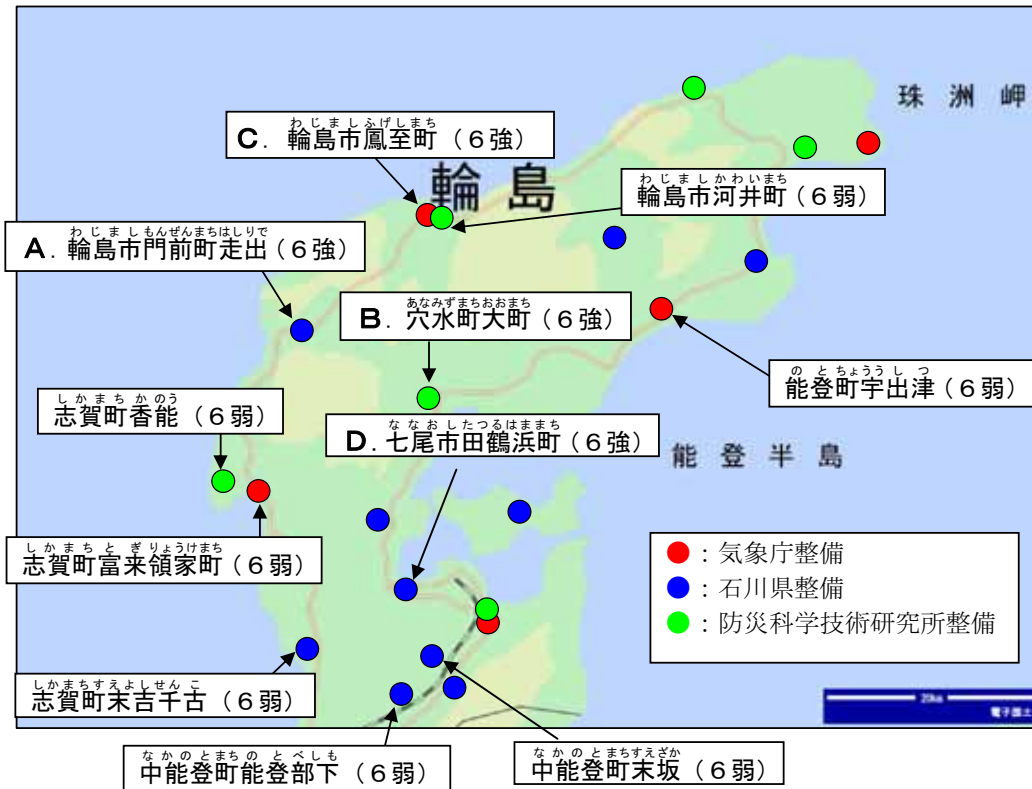


図 2-1 現地調査範囲

以下、地図は国土地理院の電子国土ポータルを使用

A. 輪島市門前町走出（震度 6 強）

古い木造家屋や土蔵の全壊、板塀の倒壊、アスファルト、コンクリート舗装の沈下、亀裂等が多く見られた。また、震度計設置環境調査では、石川県が設置した震度観測点周辺にひび割れが見られるなど、今後、正常な震度が観測できなくなる恐れがあると判断し、臨時に観測点を輪島市門前総合支所建物内に設置し、3月27日12時から運用を切り替えた。

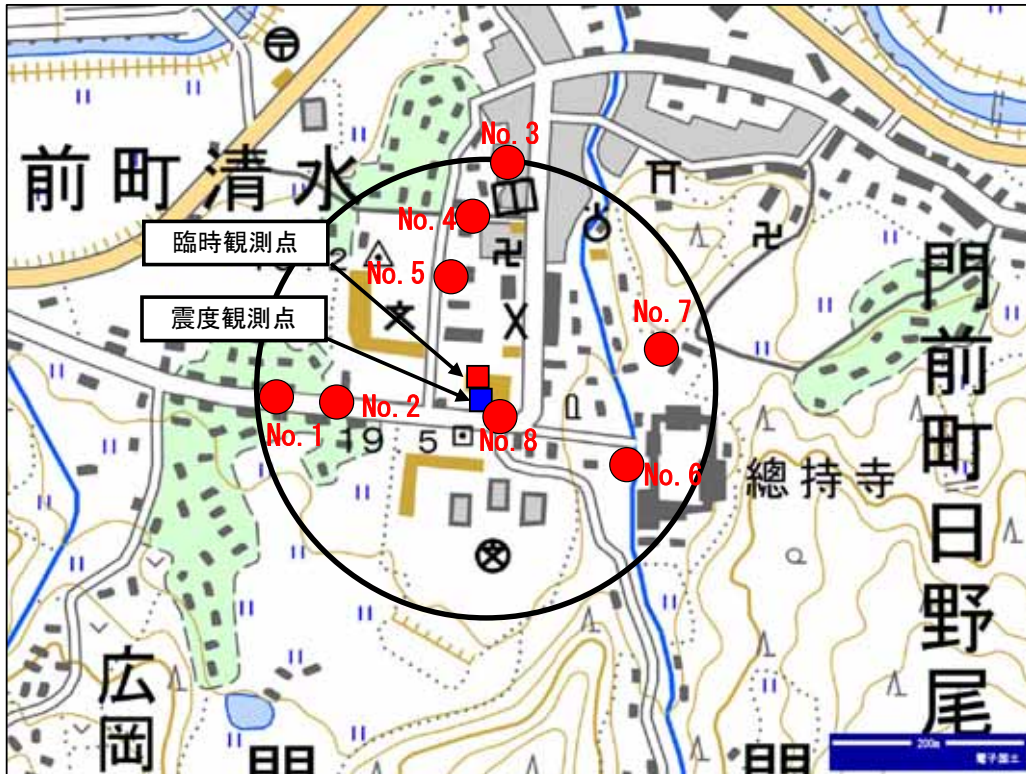


図 2-2 輪島市門前町走出近傍の現地調査範囲
地図上円内が調査範囲（観測点から約半径 200m）



写真 (No. 1) 崩壊した家屋



写真 (No.2) 崩壊した家屋



写真 (No.3) 一部崩壊した土蔵



写真 (No.4) 全壊した家屋



写真 (No.5) 全壊した家屋



写真 (No.6) 柱部分が折れ倒壊した寺院の建物



写真 (No.7) 塀の基礎部分の崩壊



写真 (No.8) 輪島市役所門前総合支所玄関前の舗装部分が下がり亀裂が生じている。

B. 穴水町大町（震度 6 強）

古い木造家屋の全壊、アスファルト、コンクリート舗装の沈下、亀裂等が多く見られた。

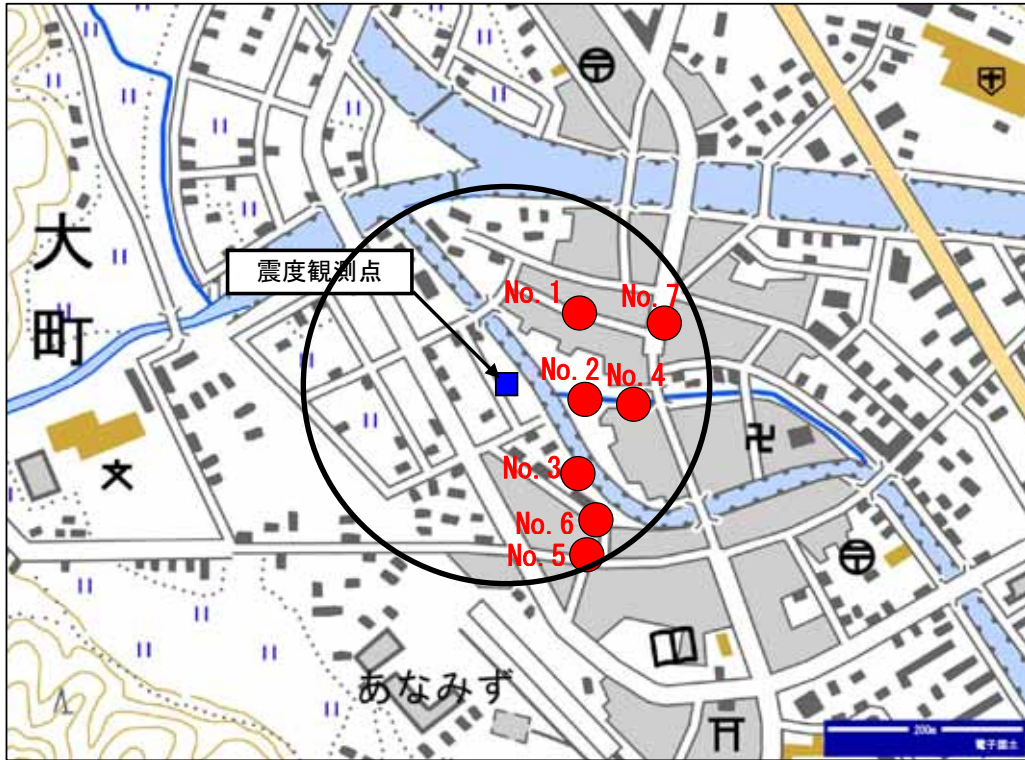


図 2-3 穴水町大町近傍の調査範囲
地図上円内が調査範囲（観測点から半径約 200m）



写真 (No.1)
1 階部分が崩壊し家全体が傾いている



写真 (No.2) コンクリート舗装の落下



写真 (No.3)



写真 (No.4)



写真 (No.5) 1 階部分が崩れ



写真 (No.6) 土蔵の壁の崩壊



写真 (No.7) 傾いた家屋

C . 輪島市鳳至町 (震度 6 強)
古い木造家屋の全壊が多く見られた。



図 2 - 4 輪島市鳳至町近傍の調査範囲
地図上円内が調査範囲 (観測点から半径約 200m)



写真 (1)



写真 (2)
全壊した家屋と外見上被害が見られない家屋



写真 (No.3) 全壊した家屋



写真 (No.4) 全壊した家屋



写真 (No.5) 傾いた家屋

D. 七尾市田鶴浜町(震度 6 強)

古い木造家屋の全壊、タイル舗装の沈下が見られた。また、震度計設置環境調査では、石川県が設置した震度観測点の震度計台が液状化現象により傾いていたため、正確な震度が観測できない恐れがあると判断し、3月27日17時30分より地震情報での発表を休止した。その後、石川県と協力し、臨時観測点を七尾市健康福祉プラザ建物内に設置し、3月28日21時から運用を開始した。

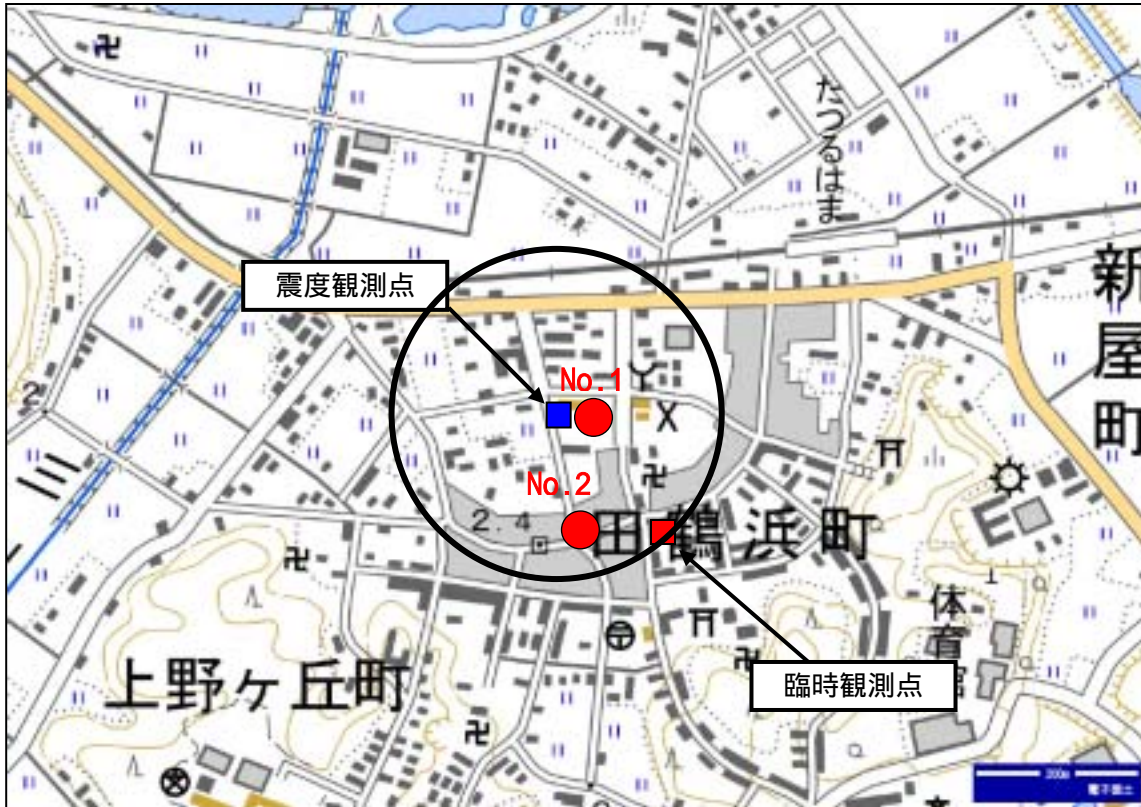


図 2 - 5 七尾市田鶴浜町近傍の調査範囲
地図上円内が調査範囲(観測点より半径約 200m)



写真 震度計周辺環境
震度計周辺が液状化により地盤の隆起



写真 震度計設置環境
液状化により震度計台が傾いている



写真 (No.1)
七尾市役所田鶴浜支所のタイル舗装の沈下



写真 (No.2) 土蔵の壁の崩落

3. 被害状況（総務省消防庁調べ）（平成 19 年 4 月 18 日 18 時 15 分現在）

ア. 被害状況まとめ

都道府 県名	人的被害					住家被害			火災		
	死者	行方 不明	重軽傷		全壊	半壊	一部 破損	建物 件	危険 物 件	その 他 件	
			重傷	軽傷							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	件	件	件	
新潟県			1	1	3			3			
富山県			13	1	12						
石川県	1		318	26	292	580	1,063	9,285			
福井県											
計	1		336	29	307	580	1,063	9,288			

主な人的被害：輪島市で 52 歳女性が自宅内にて灯籠の下敷きとなり死亡（3 月 25 日 10 時死亡確認）。

イ. 被害状況各市町村内訳

	人的被害				住家被害		
	死者	重軽傷		全壊	半壊	一部破損	
		重傷	軽傷				
人	人	人	人	棟	棟	棟	
金沢市							
七尾市		123	7	116	49	87	548
小松市							
輪島市	1	92	12	80	446	737	7,390
珠洲市		3		3			52
加賀市							6
羽咋市		1		1	3	11	65
かほく市					3	2	4
白山市							
能美市							
川北市							
野々市町							
津幡町		1		1			2
内灘町							
志賀町		45	4	41	580	1,063	732
宝達志水町							3
中能登町		2	2				78
穴水町		39		39	66	87	329
能登町		12	1	11			76
石川県計	1	318	23	292	580	1,063	9,285

（富山県）重傷 1 名：富山市

軽傷 12 名：高岡市 6 名、魚津市 2 名、氷見市 1 名、小矢部市 1 名、射水市 2 名

（新潟県）重傷 1 名：十日町市

軽傷 3 名：十日町市 1 名、糸魚川市 2 名

（福井県）重傷 1 名：福井市

ウ. 避難の状況

①避難勧告 (4 月 18 日 16 時 00 分現在)

都道府県	市町村名	対象世帯数	対象人数	避難者数	勧告日時	解除日時
石川県	輪島市	3	4	0	3/26 14:10	4/1 15:00
		6	9	0	3/31 17:12	4/5 9:00
合計		9	13	0		

②自主避難 (4 月 18 日 16 時 00 分現在)

都道府県	市町村名	避難者数	備 考
石川県	輪島市	218	避難所数 6 カ所
	穴水町	54	避難所数 3 カ所
	志賀町	17	避難所数 2 カ所
合計		9	

4. 気象官署のとした措置

(1) 地震後の降雨による二次災害への対策

石川県では、平成 19 年(2007 年)3 月 25 日に発生した「平成 19 年(2007 年)能登半島地震」により震源に近い能登半島では大小の土砂崩れが発生すると共に、地震動により広い地域で地盤が緩んでおり、少しの雨でも土砂崩れなどの二次災害が発生するおそれがあると考えられる。

このことから、石川県の一部地域について、平成 19 年 3 月 25 日 16 時から、暫定的に大雨警報・注意報の基準を引き下げる運用を開始した(表 4-1、図 4-1)。具体的には、震度 5 強以上の揺れを観測した地域が広く存在する石川県能登に対して、大雨警報・注意報の基準を引き下げて運用することとした。

なお、今後、地震や地盤の状況等に応じて、基準変更の必要性を随時検討する予定である。

表 4-1 大雨警報・注意報、洪水警報・注意報の暫定基準(石川県)(3 月 25 日発表)
二次細分区域 能登北部(珠洲市、輪島市、能登町、穴水町)

	現行基準		暫定基準	
	大雨警報	R1 (ミリ)	40	R1 (ミリ)
	R3 (ミリ)	60	R3 (ミリ)	30
	R24 (ミリ)	130	R24 (ミリ)	70
大雨注意報	R1 (ミリ)	20	R1 (ミリ)	10
	R3 (ミリ)	40	R3 (ミリ)	20
	R24 (ミリ)	70	R24 (ミリ)	35

二次細分区域 能登南部(七尾市、志賀町、中能登町、羽咋市、宝達志水町)

	現行基準		暫定基準	
	大雨警報	R1 (ミリ)	40	R1 (ミリ)
	R3 (ミリ)	60	R3 (ミリ)	30
	R24 (ミリ)	140	R24 (ミリ)	70
大雨注意報	R1 (ミリ)	20	R1 (ミリ)	10
	R3 (ミリ)	40	R3 (ミリ)	20
	R24 (ミリ)	70	R24 (ミリ)	35

※R1、R3、R24 はそれぞれ 1、3、24 時間雨量を示す。



図 4 - 1 大雨警報・注意報の暫定基準を適用する地域
適用する地域を で示した。

表 4-2 暫定基準適用後、大雨警報・注意報の発表・切替え・解除の状況(4月15日まで)

区域	地域	警報	注意報	発表日時		解除日時		発表官署
石川県	能登		大雨	3月27日	16時59分	3月28日	06時34分	金沢気象 方台
	能登		大雨	3月28日	16時52分	3月29日	06時48分	
	加賀能登		大雨、洪水 大雨	3月29日	17時07分	(切替)		
	加賀能登		大雨、洪水 大雨	3月30日	05時01分	3月30日	09時53分	
	加賀能登		大雨、洪水 大雨	3月31日	15時26分	(切替)		
	加賀能登北部 能登南部	大雨	大雨、洪水 大雨	3月31日	18時10分	(切替)		
	能登		洪水					
	能登		大雨	3月31日	21時33分	3月31日	23時15分	
	能登北部		大雨	4月4日	16時02分	4月4日	20時14分	
	能登		大雨	4月8日	08時37分	4月8日	11時38分	
	能登		大雨	4月9日	02時33分	4月9日	09時05分	
	能登北部		大雨	4月10日	14時36分	4月10日	16時55分	
	能登		大雨	4月13日	15時35分	(切替)		
	能登		大雨	4月13日	20時11分	4月14日	04時02分	

※解除日時欄の「(切替)」は、次の警報・注意報への切り替えを示す

区域名称		市町村
能登	能登北部	珠洲市、能登町、輪島市、穴水町
	能登南部	七尾市、志賀町、中能登町、羽咋市、宝達志水町
加賀	加賀北部	かほく市、津幡町、内灘町、金沢市
	加賀南部	野々市町、川北町、能美市、小松市、白山市、加賀市

(2) 各気象官署の措置

ア. 東京管区気象台

3 月 25 日

- 09時50分 災害対策本部設置
- 11時30分 災害対策本部会議 (第 1 回)
- 14時30分 災害対策本部会議 (第 2 回)
- 16時30分 現地調査管区応援要員 1 名派遣

3 月 26 日

- 11時00分 災害対策本部会議 (第 3 回)

3 月 29 日

- 11時00分 災害対策本部会議 (第 4 回)

イ. 金沢地方気象台

3 月 25 日

- 09時50分 災害対策本部設置
- 10時25分 地震解説資料第 1 号発表
- 10時30分 災害対策本部会議 (第 1 回)
- 10時45分 石川県災害対策本部員等連絡会議 防災業務課長出席
- 11時15分 金沢気象台ホームページへ報道発表資料を掲示
- 11時45分 地震解説資料第 2 号発表
- 12時30分 石川県災害対策本部員会議 (第 1 回) 防災業務課長出席
(石川県災害対策本部設置)
- 13時00分 地震報道説明会開催
- 13時04分 地震解説資料第 3 号発表
- 14時00分 災害対策本部会議 (第 2 回)
- 14時20分 政府調査団に台長随行
- 16時00分 石川県能登の大雨警報・注意報暫定基準の運用開始
- 17時14分 地震解説資料第 4 号発表
- 18時00分 災害対策本部会議 (第 3 回)
「能登半島沖の地震被災地域に関する天気情報」(注 1) の提供開始
1 日 3 回 (06時、12時、18時) (4 月 15 日 24 時現在継続中)
提供先…石川県庁、能登地方全市町(輪島市・珠洲市・能登町・穴水町・七尾市・志賀町・中能登町・羽咋市・宝達志水町)、輪島測候所
- 17時37分 地震解説資料第 5 号発表
- 20時30分 災害対策本部会議 (第 4 回)
- 21時15分 石川県災害対策本部員会議 (第 2 回) 防災業務課長出席

3 月 26 日

- 07時55分 地震解説資料第 6 号発表
- 09時00分 石川県災害対策本部員会議 (第 3 回) 防災業務課長出席
- 11時00分 災害対策本部会議 (第 5 回)
- 12時00分 地震解説資料第 7 号発表

- 15時20分 地震解説資料第 8 号発表
 18時00分 石川県災害対策本部員会議 (第 4 回) 防災業務課長出席
 18時00分 「能登半島沖の地震被災地域に関する天気情報」の提供先に北陸地方整備局(新潟市)を追加
 18時55分 地震解説資料第 9 号発表
 19時30分 災害対策本部会議 (第 6 回)
- 3 月 27 日
 09時00分 石川県災害対策本部員会議 (第 5 回) 防災業務課長出席
 10時30分 災害対策本部会議 (第 7 回)
 18時00分 石川県災害対策本部員会議 (第 6 回) 防災業務課長出席
 19時30分 災害対策本部会議 (第 8 回)
- 3 月 28 日
 08時33分 地震解説資料第10号発表
 09時15分 石川県災害対策本部員会議 (第 7 回) 防災業務課長出席
 10時45分 災害対策本部会議 (第 9 回)
 13時40分 地震解説資料第11号発表
 18時00分 石川県災害対策本部員会議 (第 8 回) 次長出席
 19時30分 災害対策本部会議 (第10回)
- 3 月 29 日
 10時00分 石川県災害対策本部員会議 (第 9 回) 次長出席
 11時30分 災害対策本部会議 (第11回)
 11時30分 石川県庁へ説明「余震の状況と今後の見通し」
 17時00分 災害対策本部会議 (第12回)
- 3 月 30 日
 09時15分 石川県災害対策本部員会議 (第10回) 次長出席
 10時30分 災害対策本部会議 (第13回)
- 3 月 31 日
 10時00分 石川県災害対策本部員会議 (第11回) 次長出席
- 4 月 1 日
 09時15分 石川県災害対策本部員会議 (第12回) 防災業務課長出席
 12時30分 お知らせ「余震の状況と今後の見通し」発表
 13時00分 石川県庁へ説明「余震の状況と今後の見通し」
- 4 月 2 日
 09時30分 災害対策本部会議 (第14回)
 17時00分 石川県災害対策本部員会議 (第13回) 次長出席
 18時00分 災害対策本部会議 (第15回)

4 月 3 日

- 09時15分 石川県災害対策本部員会議（第14回） 次長出席
- 10時00分 災害対策本部会議（第16回）
- 17時00分 災害対策本部会議（第17回）

4 月 4 日

- 10時00分 石川県災害対策本部員会議（第15回） 防災業務課長出席
- 11時00分 災害対策本部会議（第18回）
- 12時15分 お知らせ「余震の状況と今後の見通し」発表
- 13時00分 石川県庁へ説明「余震の状況と今後の見通し」
- 17時00分 災害対策本部会議（第19回）

ウ. 輪島測候所

3 月 25 日

- 09時45分 災害対策本部設置
- 10時00分 測器点検の結果「機器の動作状態正常」を金沢地台へ報告
- 11時00分 災害対策本部会議（第1回）
- 11時30分 市内災害調査 輪島測候所周辺の現地調査実施
- 16時00分 災害対策本部会議（第2回）
- 18時00分 輪島市役所で輪島市災害対策会議開催
本庁地震火山部地震津波監視課 調査官、金沢地方気象台長、水害対策気象官出席
- 19時00分 輪島市災害対策本部へ支援資料提供

3 月 26 日

- 18時25分 京都大学の要望により、測候所内に同大学が地震計を設置

3 月 27 日

- 14時30分 地震災害対策会議

エ. 新潟地方気象台

3 月 25 日

- 10時20分 災害警戒本部設置
- 12時00分 地震解説資料第1号発表
- 14時30分 地震解説資料第2号発表
- 15時00分 災害警戒本部廃止

オ. 富山地方気象台

3 月 25 日

- 10時15分 防災対策連絡会議設置
防災対策連絡会議（第1回）
- 10時30分 地震解説資料第1号発表
- 11時50分 地震解説資料第2号発表
- 12時00分 防災対策連絡会議（第2回）

13時40分 地震解説資料第 3 号発表
16時10分 防災対策連絡会議（第 3 回）

3 月 26 日

09時30分 震度 5 弱を観測した氷見市を中心に現地調査実施
12時35分 地震解説資料第 4 号発表
16時00分 防災対策連絡会議（第 4 回）
17時00分 防災対策連絡会議廃止

カ. 気象庁本庁

3 月 25 日

09時42分 地震発生、緊急地震速報発表
09時43分 津波予報発表 <津波注意> 石川県能登、石川県加賀
09時43分 WEPA40（日本海津波情報）
09時44分 震度速報発表（震度 6 強 石川県能登）
09時44分 津波情報 1 号（津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報）発表
09時45分 津波情報 2 号（各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報）発表
非常体制
（同日、気象庁災害対策本部設置）
09時47分 震源・震度に関する情報 1 号、各地の震度に関する情報発表
09時51分 在日米軍への通知
09時56分 震源・震度に関する情報 2 号、各地の震度に関する情報発表
10時26分 津波情報 3 号（津波観測に関する情報）発表
10時31分 津波情報 4 号（津波観測に関する情報）発表
11時11分 津波情報 5 号（津波観測に関する情報）発表 津波の高さの最大：0.2m
11時15分 報道発表「2007年 3 月 25 日 9 時 42 分頃の能登半島沖で発生した地震について」
11時30分 津波予報解除
11時31分 津波情報 6 号（津波観測に関する情報）
12時30分 政府調査団へ 1 名派遣（注 2）
13時30分 報道発表「2007年 3 月 25 日 09 時 42 分頃の能登半島沖で発生した地震の震源要素の更新について」
16時00分 報道発表「2007年 3 月 25 日 9 時 42 分頃の能登半島沖で発生した地震について（第 2 報）」
17時45分 地震機動観測班 2 名を派遣（～29 日）
18時11分 地震発生（余震：M5.3 最大震度 5 弱）
18時13分 震度速報発表（震度 5 弱 石川県能登）
18時15分 震源・震度に関する情報・各地の震度に関する情報を発表
19時00分 報道発表「2007年 3 月 25 日 9 時 42 分頃の能登半島沖で発生した地震について（第 3 報）」

3 月 26 日
08時00分 地震回数表の気象庁ホームページ掲示（毎時更新）
10時00分 第166回地震調査研究推進本部地震調査委員会（臨時会）

- 10時30分 報道発表「2007年3月25日9時42分頃の能登半島沖で発生した地震について(第4報)」(地震命名「平成19年(2007年)能登半島地震」、余震の見通し発表)
- 14時46分 地震発生(余震:M4.8 最大震度5弱)
- 14時48分 震度速報(震度5弱 石川県能登)
- 14時50分 震源・震度に関する情報、各地の震度に関する情報
- 16時00分 報道発表「平成19年(2007年)能登半島地震について(第5報)」
- 3月27日
- 10時30分 報道発表「気象庁臨時震度観測点「輪島市門前町走出」の観測開始について」
- 12時00分 気象庁臨時震度観測点「輪島市門前町走出」観測開始
石川県震度観測点「輪島市門前町走出」運用休止
- 15時30分 気象庁HPに「平成19年(2007年)能登半島地震」の特集ページ(地震回数表、余震の見通し、余震活動の状況、余震活動の比較、震源過程、地震の詳細資料など)を掲示
- 19時30分 石川県震度観測点「七尾市田鶴浜町」計画欠測
- 3月28日
- 08時08分 地震発生(余震:M4.9最大震度5弱)
- 08時10分 震度速報(最大震度5弱 石川県能登)発表
- 08時11分 震源・震度に関する情報、各地の震度に関する情報発表
- 18時30分 報道発表「臨時震度観測点「七尾市田鶴浜町」の観測開始について」
- 12時30分 内閣府、災害対策関係省庁連絡会議等への説明資料として「石川県能登地方の気象状況」(注3)を提供(予報部予報課)
- 21時00分 臨時震度観測点「七尾市田鶴浜町」観測開始
- 3月29日
- 10時30分 記者会見「平成19年(2007年)能登半島地震について(第6報)」
- 4月1日
- 10時30分 余震の見通しを更新
- 4月4日
- 10時30分 警戒体制に移行
- 10時30分 余震の見通しを更新
- 4月9日
- 10時30分 余震の見通しを更新
- 4月11日
- 13時00分 第167回地震調査研究推進本部地震調査委員会開催
- 16時45分 余震の見通しを更新(最終)

4月20日
15時00分 気象庁警戒体制解除
(同日、気象庁災害対策本部廃止)

(注1) 「能登半島沖の地震被災地域に関する天気情報」の提供について
金沢地方気象台では石川県、石川県能登全市町に対して1日3回(06時、12時、18時)、能登半島地震の被災地域を中心とした天気情報(図4-2-1)を提供した。
(※地震命名後は「能登半島地震の地震被災地域に関する天気情報」)

能登半島地震の地震被災地域に関する天気情報

平成19年3月27日18時00分 金沢地方気象台発表

【天気概況】

今日(27日)夜から明日(28日)にかけて、北日本を低気圧が通過するでしょう。

このため、能登地方では、夕方までは曇りで弱い雨の降る所があるでしょう。夜から明日朝にかけて雨で雷を伴う所もあるでしょう。その後は、曇りとなるでしょう。

【能登地方に現在発表中の注意報・警報】

能登北部に強風注意報

【天気予報】(能登)

今夜(27日)	南西の風やや強く 能登北部では 南西の風強く 曇り 夜 雨 所により雷を伴う 量 2.5メートル 後 2メートル	
明日(28日)	南西の風 後 南の風 雨 昼前から曇り 所により朝のうちまで雷を伴う 量 2メートル 後 0.5メートル	

【雨量予報】(各地域の3時間雨量の最大値:ミリ)

	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24
能登北部	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10
能登南部	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10

【気温予報】(能登)

アメダス地点	明日の予想	
	最低気温	最高気温
能登北部	輪島 4	16
	輪島 6	17
	三井 3	14
能登南部	志賀 5	16
	七尾 5	16
	羽咋 6	16

この解説情報は、06時、12時、18時頃に発表します。

図4-2-1 地震被災地域に関する天気情報(金沢地方気象台発表)

(注2) 政府調査団の派遣について
災害調査のため、防災担当大臣を団長とする政府調査団を派遣して、現地調査を3月26日に実施した(表4-2-1)。気象庁から地震火山部地震津波監視課田中調査官を派遣している。
政府調査団は3月25日夕方に輪島市役所3階に設置した現地災害対策室に到着し、3月26日の早朝から輪島市門前町にて視察が行われた。本視察には金沢地方気象台長、防災業務課水害対策気象官、輪島測候所長が合流し、田中調査官の支援を行った。
なお、田中調査官は視察終了後、現地調査に合流した。

表4-2-1 政府調査団行程及び調査団名簿

政府調査団調査行程

時間	行動予定	概要
6:00	宿舎 発	
6:30	輪島市門前町黒島町 着 現地調査	
6:35	輪島市門前町黒島町 発	
6:40	輪島市門前町門前(総持寺通り) 着 現地調査	
6:50 頃	記者会見予定(輪島市門前総合支所前)	
7:00	輪島市門前町門前(総持寺通り) 発	
7:30	航空自衛隊輪島分屯基地 着	
7:40	航空自衛隊輪島分屯基地 発	
8:20	航空自衛隊小松基地 着	
8:40	小松空港 着	
9:15	JAL1272便 発	
10:20	羽田空港 着	
備考	飛天時 06:00 宿舎発(車内) 08:40 小松空港着 09:15 JAL1272便	

能登半島を震源とする地震に関する政府調査団名簿

平成19年3月25日(日)

省庁名	官 職	氏 名
1 内閣府	防災担当大臣	清手 顕正
2 内閣府	大臣秘書官	筒井 智紀
3 警察庁	国家公安委員長秘書官	山本 仁
4 内閣府	大臣警護官	加藤 明人
5 内閣府	大臣官房審議官(防災担当)	丸山 浩司
6 内閣府	政策統括官(防災担当)付企画官	岩下 啓希
7 内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(災害応急対策担当)付	蓋辺 雅巳
8 内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(災害応急対策担当)付	武田 正博
9 内閣官房	副長官補(安全保障・危機管理担当)付参事官補佐	朝比奈 良之
10 防衛省	運用局運用課国民保護・災害対策室部員	國武
11 防衛省	統合幕僚本部2佐	岡本
12 防衛省	陸上幕僚本部3佐	塚本
13 警察庁	警備局警備課災害対策室長	河合 信之
14 警察庁	警備局警備課災害対策室課長補佐	長野 成良
15 総務省	大臣官房参事官	池田 憲治
16 消防庁	防災課災害対策官	足達 雅英
17 文部科学省	文教施設企画部施設企画課防災推進室災害復旧係長	赤石 勝
18 厚生労働省	社会・援護局総務課災害救助・救援対策室室長補佐	家田 康典
19 農林水産省	経営局経営政策課災害総合対策室長	藤村 博志
20 国土交通省	河川局防災課調整官	宮川 勇二
21 気象庁	地震火山部地震津波監視課調査官	田中 昌之
22 海上保安庁	警備救難部環境防災課防災対策官	栗津 秀哉
23 国土地理院	陸東地方測量部調査課長	前藤 隆夫
24 経済産業省	原子力安全・保安院電力安全課長	成瀬 卓也
25 環境省	廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課施設第二係長	原淵 明

(注3) 石川県能登地方の気象状況の提供について

本庁予報部予報課では内閣府、災害対策関係省庁連絡会議等への説明資料として「石川県能登地方の気象状況」(図4-2-2)を作成した。

石川県能登地方の気象状況	
平成19年3月28日 12時30分	
気 象 庁	
これから日本海に低気圧が進み、北日本を接近、通過するため、明日(29日)明け方から大雨、雷のおそれがあり、注意報の発表の可能性があります。地震により地盤が緩んでおり、土砂災害に注意が必要となります。また、落雷、突風にも注意が必要です。	
●12時の気象状況	28日12時現在、石川県能登地方は雲は多いが、晴れています。風は5m/s前後の北の風。気温は11~13℃となっています。
●石川県の能登の気象予想	今夜(28日)は、次第に曇り夜遅くには雨が降り始めるところがある見込み。 (量的予想:21時~24時:1ミリ程度の見込み) 南西の風 29日は、曇り時々雨で、明け方から昼前にかけてややまとまった雨となる見込みです。雷を伴うところがある見込み。 (量的予想:00~03時:2ミリ程度、03時~06時:2ミリ程度 06~09時:5ミリ程度、09~12時:5ミリ程度の見込み) 南西の風やや強く後東の風 朝の最低気温:輪島 6度 日中の最高気温:輪島 13℃の見込み。 29日は、雨のち曇りとなる見込み。 北東の風のち北の風
●石川県能登の注意報、警報の発表状況(28日12時00分現在)	能登北部、能登南部 なし ※ 石川県能登では、地震後の地盤のゆるみを想定し、大雨注意報・警報基準を引き下げて運用している。

図4-2-2 石川県能登地方の気象状況(気象庁作成)

平成 19 年 4 月 20 日発行

編集兼
発行者

気 象 庁

東京都千代田区大手町 1-3-4